明治二十五年三月三十一日
第三種郵便物認可

官報 號外

昭和二十年十二月四日

○第八十九回帝國議會 衆議院議事速記錄第六號

昭和二十年十二月三日（月曜日）
午後一時十三分開

議事日程 第五號
昭和二十年十二月三日
午後一時開
第一 衆議院議員選擧法中改正法律案（政府提出）
第一讀會（前會ノ續）
第二 昭和十三年法律第八十四號中改正法律案（大東亞戰爭ニ際シ召集中ノ者ノ選擧權及被選擧權等ニ關スル件）（政府提出）
第一讀會（前會ノ續）
第三 昭和二十年勅令第五百三十七號（衆議院議員選擧法第十二條ノ特例ニ關スル件）ノ承諾ヲ求ムル件）

〔左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノ爲茲ニ揭載ス〕

一、去一日樞密院議長ヨリ左ノ通諮詢アリタル旨ノ通牒ヲ受領セリ

法制局參事官 佐藤 達夫
戰災復興院計畫局長 大橋 武夫
戰災復興院業務局長 進藤武左ヱ門
第八十九回帝國議會政府委員被仰付
外務省條約局長 杉原 荒太
外務省管理局長 森重 干夫
終戰連絡中央事務局部長 井口 貞夫
第八十九回帝國議會外務省所管事務政府委員被仰付
內務省國土局長 岩澤 忠恭
內務省管理局長 大島 弘夫
神祇院副總裁 飯沼 一省
第八十九回帝國議會內務省所管事務政府委員被仰付
第一復員政務次官 宮崎 一守
第一復員次官 原 喜一
第一復員參與官 野口 正雄
第一復員官 吉積 坦
同 額田 親三
同 森田 文雄
同 大山 遠藤 武勝
同 吉本 重章
第八十九回帝國議會第一復員省所管事務政府委員被仰付
第二復員政務次官 田中 亮一
第二復員次官 三戸 壽
第二復員參與官 星野 靖之助
第二復員官 山本 丑之助
同 山本 善雄
同 川井 巖
同 奧 三二
同 由布 喜久雄
同 長澤 浩
同 吉田 英三
第八十九回帝國議會第二復員省所管事務政府委員被仰付
司法省刑政局長 清原 邦一
第八十九回帝國議會司法省所管事務政府委員被仰付
文部省社會教育局長 關口 泰
文部省教科書局長 有光 次郎
第八十九回帝國議會文部省所管事務政府委員被仰付
厚生省勞政局長 高橋 庸彌
厚生省保險局長 青柳 一郎
保護院副總裁 數藤 鐵臣
醫療局長官 鹽田 廣重
第八十九回帝國議會厚生省所管事務政府委員被仰付
農林省山林局長 黑河內 透
農林省水產局長 笹山 茂太郎
農林省蠶絲局長 山添 利作
農林省食品局長 柴野 和喜夫
農林省畜產局長 蓮池 公吉
農林省開拓局長 西村 彰一
第八十九回帝國議會農林省所管事務政府委員被仰付
商工省商務局長 岡村 武
商工省工務局長 奧田 新三
商工省纖維局長 松田 太郎
商工省鑛山局長 北野 重雄
第八十九回帝國議會商工省所管事務政府委員被仰付
運輸省企畫局長 小野 哲
鐵道監 岡田 信次
運輸省海運總局長 有田 喜一
運輸省港灣局長 後藤 憲一
第八十九回帝國議會運輸省所管事務政府委員被仰付

一、去一日衆議院規則第十五條ニ依リ議長ニ於テ議席ヲ左ノ通指定セリ

五八 埼玉縣第三區選出議員
四三〇 福島縣第二區選出議員
四五八 木下 郁君
四五九 三宅 正一君

一、去一日議長ニ於テ辭任ヲ許可シタル常任委員左ノ如シ

第六部選出豫算委員 花村 四郎君

一、去一日常任委員補闕選擧ノ結果左ノ如シ

第八部選出
豫算委員 小山 亮君（松本忠雄君補闕）

○副議長（勝田吉永君） 是ヨリ會議ヲ開キマス、日程第一、衆議院議員選擧法中改正法律案、日程第二、昭和十三年法律第八十四號中改正法律案、右兩案ヲ一括シテ第一讀會ヲ開キ、前會ノ議事ヲ繼續致シマス——質疑ノ通告ガアリマス、順次之ヲ許シマス——上田孝吉君

——◇——

第一 衆議院議員選擧法中改正法律案（政府提出）
第一讀會（前會ノ續）
第二 昭和十三年法律第八十四號中改正法律案（大東亞戰爭ニ際シ召集中ノ者ノ選擧權及被選擧權等ニ關スル件）（政府提出）
第一讀會（前會ノ續）

一、去一日衆議院規則第十五條ニ依リ議長ニ於テ議席ヲ左ノ通指定セリ

七 高木 義人君

一、去一日衆議院規則第十五條但書ニ依リ議長ニ於テ議席ヲ左ノ通變更セリ

五八 埼玉縣第三區選出議員
四三〇 福島縣第二區選出議員
四五八 木下 郁君
四五九 三宅 正一君

一、去一日議長ニ於テ辭任ヲ許可シタル常任委員左ノ如シ

第六部選出豫算委員 花村 四郎君

一、去一日常任委員補闕選擧ノ結果左ノ如シ

第八部選出
豫算委員 小山 亮君（松本忠雄君補闕）

○副議長（勝田吉永君） 是ヨリ會議ヲ開キマス、日程第一、衆議院議員選擧法中改正法律案、日程第二、昭和十三年法律第八十四號中改正法律案、右兩案ヲ一括シテ第一讀會ヲ開キ、前會ノ議事ヲ繼續致シマス——質疑ノ通告ガアリマス、順次之ヲ許シマス——上田孝吉君

——◇——

第一 衆議院議員選擧法中改正法律案（政府提出）
第一讀會（前會ノ續）

〔上田孝吉君登壇〕

○上田孝吉君 私ハ只今上程サレマシタ衆議院議員選擧法中改正法律案ニ付キ數箇ノ質疑ヲ總理大臣竝ニ內務大臣ニ致シタイト存ジマス

先ヅ總理大臣ニ御尋ネ致シタイコトハ、第一本改正案ハ根本的ノモノデアルカ、或ハ應急的、臨時的ノモノデアルカト云フコトデアリマス、政府ノ提案理由說明ニ依リマスルト、本改正案ハ全面的デハナイケレドモ、新時代ニ卽スル根本的ノモノデアルト申サレテ居リマス通リ、婦人參政權ノ實施、選擧年齡ノ引下ゲ、大選擧區制ノ採用等悉ク是レ選擧法ノ根幹ヲナスモノデアリマシテ、今回ノ改正ハ恐ラク大正十四年ノ普通選擧ノ實施ニモ優ル大改正デアルト存ジマス、今ヤ我國ハ「ポツダム」宣言受諾ニ依リ、民主主義ノ障碍トナル一切ノモノヲ除去スル爲メ、先ヅ議會政治ノ民主化ヲ圖ラントシテ、政府ハ本案ヲ提出サレタルモノデアルト存ジマス、果シテ然ラバ本案ノミデ其ノ目的ヲ達スルコトガ出來ルノデアリマセウカ、如何デセウカ、憲法ノ改正ガ必要デハアリマセヌカ、特ニ少クトモ議院法ノ改正及ビ貴族院ノ改革等ヲ最モ必要トスルト存ズルノデゴザイマス、現行貴族院制ノ存在ハ國民ニ直接ノ繫リヲ持タズ、其ノ內容ニ於テ華族議員ト言ヒ、勅選議員ト言ヒ、或ハ多額議員ト言ヒ、全ク封建制度ノ遺物デアルト申シテモ毫モ差支ヘナイノデハアリマセヌカ、之ヲ改革シ、貴族院令ノ改正ナクシテ議會制度ノ民主化ハ不可能デア

リマス、既ニ今臨時議會ニ於キマシテモ貴族院ノ中カラ此ノ聲ガ出テ居ルデハアリマセヌカ、如何ニ選擧法ノ改正ガアリマシテモ、是ト竝行セナケレバナラナイノデアリマス、又議院法モ之ヲ改正セナケレバ、選擧法ノ改正ガ出來マシテモ議會運營宜シキヲ得ナイコトニナリマス、例ヘバ繼續委員制、或ハ豫算ノ議定ニ關スル事項及ビ議院法第十四章ノ各條項等、一々條項ヲ指定シテ致シマセヌケレドモ、御存ジノ通リ速カニ改正ヲナスベキ事柄ガ多々アルノデゴザイマス、然ルニ政府ハ是等一聯セル法案ヲ今議會ニ御提出ニナラナイヤウデアリマス、組閣匆々ニシテ其ノ時日ガナカツタカラデアルト申サル、カモ知レマセヌケレドモ、今日ノ一箇月ハ一箇年ニモ優ル貴キ日時デアリマス、政府ガ眞ニ肚ヲ定メテ能率ヲ極度ニ增進シテ以テ事ニ當リ、政治ヲ行ハレントスルナラバ、聞ニ合ハナイコトバ斷ジテナイト存ジマス、現ニ食糧ノ問題デモ、其ノ他經濟行政ノ諸問題デモ、聯合國司令部ノ指令ヲ待ツテ初メテヤルヤウナノロイコトデ、今日ノ急ニ處スルコトガ出來マスカ、勿論聯合國司令部ト十分打合セヲシナケレバナリマセヌガ、更ニ積極的ニ政府ノ計畫ヲ樹立シテ、其ノ諒解ヲ得テ事柄ヲ迅速果敢ニ取運ンデ行カナケレバ、今日ノ諸般ノ情勢ト即應シナイモノガアルト存ズルノデゴザイマス、又假ニ政府ハ是等ノ法案ヲ本議會ニ出スコトガ出來ナカツタト致シマシテモ、其ノ腹案ハドウ云フヤウニ御持チニナツテ居ルカ、又少クトモ其ノ改正ノ御用意ガアル筈デアルト存ズルノデゴザイマスガ故ニ、其ノ腹案及ビ御用意ヲ承リタイノデゴザイマス

第二ニ承リタイコトハ議會制度改正審議會ノ問題デアリマス、前內閣ニ於キマシテ議會制度改正審議會ガ設ケラレタノデゴザイマスルガ、未ダ一回モ開カズシテ、現內閣ハ之ヲ廢止セラレタノデゴザイマス、而モ本法案ヲ政府ノ意見ノミニ依ツテ作成提出サレマシタ、何故ニ政府ハ審議會ヲ廢止サレタノデアリマセウカ、或ハ審議會ニ掛ケテ居ツテハ時日ヲ遷延シテ間ニ合ハナイコトガアルト云フヤウナコトカラ、廢止ニナツタト致シマスルナラバ、全ク思違ヒデアルト存ズルノデアリマス、從來官僚內閣ニ於キマシテ何々委員會ト稱スルヤウナモノヲ幾十百設ケマシテ、以テ委員會ニ責任ヲ着セ、唯形式的ニ政治ヲ行ハウト致シマシタ場合ニハ、委員會ノ審議亦遲々トシテ進マナイコトモアリマシタ、ソレガ官僚的ダト申スノデアリマス、審議會ヲ設ケマシテモ、今日ノ新時代ニ即シマシテ、臨時議會ニ間ニ合フヤウニヤラウト考ヘルナラバ、幾ラデモ早ク審議ヲ進メルコトガ出來ルデハアリマセヌカ、多數ノ知識ヲ集メ、衆智ニ依ツテ以テ此ノ重大ナル議會制度ニ關スル問題、議院法改正ノ問題ヲ御出シニナラウトセズシテ、政府ノ意見ノミニ依ツテ御出シニナル、而モ審議會ヲ廢サレタト云フコトハ、全ク官僚的ナル御考ヘ方ガ脫シ切ラナイト思フノデアリマス、現ニ世間ニハ幣原內閣ニハ官僚臭ノ紛々タルモノガアルト稱シテ居ルデハアリマセヌカ、果シテ政府ノ御所見如何、承リタイノデアリマス

第三ノ質疑ハ政治ノ安定ニ關スル問題デアリマス、終戰後國民ハ全ク虛脫狀態ニ陷ツテ居ル者モ相當多イノデアリマス、仕事モ手ニ付カナイ、失業者數百萬ヲ數ヘマシテモ、就職ノ程度ハ一割ニモ滿ツルカ滿タナイヤウナコトデアル、今日國民ハ選擧モ大切デアルケレドモ、食糧ヲドウシテ與ヘルカ、榮養失調ニ陷ツテ居ル、飢餓ハ相次イデ街頭ニ見ラレル、冬ヲ迎ヘテ戰災地ニ於テハ住ムニ家モナイヤウナ狀態デアル、僅カノ貯蓄ヲ持ツテ居リマシテモ、既ニ此ノ數箇月ノ闇ノ生活デ、殆ド使ヒ果シテシマツタ、斯ウ云フ際ニ於テ將ニ選擧ガ行ハレント致シテ居リマス、而シテ今度ノ選擧法ノ改正デハ、今マデ政治ニ比較的無關心デアリマシタ婦人ヤ低年齡者ガ有權者トナリマシテ、有權者ノ數ハ三千九百萬人ニモ及ビ、在外邦人及ビ軍人ノ歸還復員ガ終リマスルナラバ、四千四百五十萬人ニモ上ラント致シテ居ルノデアリマス、從來政治教育ガ十分ニ施サレテ居ラナイ、公民教育ニ至ツテハ尙更サウデアル、斯ウ云フ際ニ於テ更ニ各種ノ政治ノ論議ノ中デモ、天皇制ヲラ論議サレルヤウニナツテ來タ、全ク嵐ノ中ニ今回ノ選擧ガ行ハレント致シテ居ルノデアリマス、ソコニ政治ノ昏迷ガ起リハセヌカ、政府ハ之ニ對處スル如何ナル御意見ヲ御持チニナツテ居ルカヲ承リタイノデアリマス、尙又政府ハ新時代ニ即シマシタ政治教育及ビ公民教育ニ對シマシテ、如何ナル御方針ヲ御持チニナツテ居ルカト云フコトヲモ併セテ承リタイノデゴザイマス、以上ガ總理大臣ニ對スル質疑デアリマス

次ニ內務大臣ニ對スル質疑デアリマス

第一ニ我ガ國ノ家族制度ノ問題及ビ年齡引下ゲノコトデアリマス、私ハ婦人參政ニ反對ヲスルモノデハアリマセヌガ、我ガ國ハ從來婦人ハ家庭ヲ司ル、內助ノ功ヲ讚ヘラレテ來マシタ、所謂我ガ國ノ家族制度ノ醇風美俗ガ存在シテ居ツタノデゴザイマス、此ノ家族制度、醇風美俗ト婦人參政權トノ調和ガ最モ必要デアルト存ズルノデゴザイマスルガ、政府ハ此ノ調和ニ付テ如何ナル御對策ヲ御持チニナツテ居ルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス

次ニ又年齡低下ニ付キマシテ、各國デハ二十一歲ノ國モアリマス、又十九歲ノ國モアルノデゴザイマスガ、之ヲ本法ニ於キマシテハ二十歲ト御定メニナツタ、多分是ハ我ガ民法ノ成年制ニ依ラレタモノデアルト存ズルノデゴザイマスルガ、我ガ民法ノ二十歲成年ト云フコトハ尙將來持續スベキモノデアルカドウカ、或ハ之ヲ十九歲又ハ十七、八歲ニ下ゲルコトモ、今日ノ文化ノ進歩ト共ニ必要デハナイカドウカ、其ノ他親族法上ノ家族ノ地位ノ問題モアルノデゴザイマスガ、斯クノ如ク民法上ノ諸問題ト選擧年齡ノ低下ト云フモノヲ睨ミ合セテ、以テ本案ヲ御出シニナツタモノデアルカドウカト云フコトヲ承リタイノデゴザイマス、要スルニ我ガ國ノ家族制度及ビ之ヲ基本トシタル民法ト、婦人參政權、又年齡ノ引下ト云フモノニ付テハ、十分ナル調節ヲ必要トスルガ、之ニ對シテ政府ハドウ云フ御意見ヲ御持チニナツテ居ルカト云フコトヲ御聽キ致シタイノデゴザイマス

第二ニ內務大臣ニ御聽キ致シタイコトハ、制限連記投票制ニ付テデアリマス、政府ハ本法案ニ制限連記制ヲ御採リニナツタノデアリマスルガ、制限連記制ニ付キマシテハ幾多ノ疑義ガアリマス、私ハ今此ノ制度ニ付テ玆ニ其ノ贊否ヲ申上ゲヨウトスルノデハアリマセヌガ、其ノ疑義ヲ御尋ネスルト云フコトヲ特ニ御斷リ致シテ置キマス、其ノ一ツハ、國民ノ選擧權ノ內容ニ差等ヲ生ジハシナイカト云フコトデアリマス、或ル選擧區ハ一人、他ノ選擧區ハ二人又ハ三人ヲ、定員ノ差ニ依リ投票シ得ルト云フガ如キハ不合理ガアリハセヌカト云フコトデアリマス、或ハ又選擧ハ各選擧區ニ於テノ條件ガ同一デアルナラバ差支ヘガナイト云フ見方モアルヤウデアリマスルケレドモ、是デハ選擧權ノ平等ヲ無視スルコトニナルト思フノデアリマスルガ如何デアリマセウカ、其ノ二ハ、第五十二條ノ一ト二トノ不釣合ノ問題デアリマス、制限連記ノ場合ニ於テ——單記ノ場合ニハ一投票中二名以上ノ候補者ヲ記載致シマシタ時ニハ、其ノ投票ハ無效トナルノデアリマス、二名ヲ書キマシテモ、其ノ末尾ノ候補者ダケガ無效ニナルノデハナクシテ其ノ投票ガ無效ニナル、然ルニ二名以上連記ノ場合ニ於テ、人數ノ超過記入ガアリマシテモ、定員マデハ有效トナルノデアリマス、是デハ單記——所謂一人記入致シマシタ場合ト、二人以上記入致シマシタ場合ニ於テノ非常ナ不釣合ガ生ズルト思フノデアリマスルガ、御所見如何ト云フコトヲ御聽キシタイノデアリマス、其ノ三ハ、民主主義議會政治ノ運用ハ何トシテモ政黨ヲ基トセナケレバナラナイト存ズルノデアリマス、連記ニ當リマシテ、主義政策ノ異ツタ政黨ノ候補者ヲ連記スルコトガ出來ルト云フコトハ、政黨政治ト甚ダシキ矛盾ヲ來スモノデ

アルト存ズルガ、如何デアルカ（拍手）

或ハ共產黨ノ候補者ト、天皇制ヲ絕對支持シテ居ル政黨ノ候補者トヲ連記シテモ差支ヘナイト云フコトハ、洵ニ政治上ノ不合理デハナイカト思ヒマスルガ、如何デアリマスカ（拍手）其ノ四ハ、制限連記ハ暫定的ノモノデアルカドウカト云フコトデアリマス、新時代ニ卽シマシテ採用サレタ大選擧區制ハ、比例代表ニ依ルベキモノデアリマスルコトハ定論デアリマス、併シナガラ政黨ガ未ダ確立鞏固トナラズ、其ノ主義政策ヲ國民ガ知ルニ暇ガナイカラ、暫定的ニ連記制トシタト云フノデアリマスルナラバ、從來通リノ單記無記名デモ差支ヘガナイノデハナイカ、更ニ或ハ又ソレデハ投票ガ偏在スルカラ困ルト言ハレルカモ知レマセヌガ、暫定的デアル場合、投票ガ偏在致シマシタ所デ、何等運營ニ差支ヘハ生ジナイト思フノデアリマスルガ、御所見如何デアリマスルカ、其ノ五ハ、國民ハ斯クノ如キ不慣ナル選擧方法ニ於テハ、戸惑ヒヲスル嫌ヒガアリハセヌカト云フコトデアリマス、一人ノ候補者、此ノ人ヲ入レヨウト確カニ心ノ中デ決メテ居ル、所ガ連記ノ場合ニ、二人或ハ三人ト、其ノ投票場ニ臨ミマシテ、ホンノ其ノ時ノ思付デ名前ヲ書ク、或ハ又名前ヲ書カナイト云フコトガ起リハセヌカト云フコトデアリマスルガ、之ニ對シテ內務大臣ハ何ト御考ヘニナツテ居リマスルカ、是等五ツノ點ヲ制限連記制ニ付テハ承リタイノデゴザイマス

第三ニハ、選擧公營ニ付テ承リタイノデアリマス、選擧ハ飽クマデモ公正デナケレバナリマセヌ、況ヤ民主主義政治ヲ具現セントスル來ルベキ總選擧ニ於キマシテハ特ニ然リデアリマス、此ノ場合ニ候補者ノ人格、識見、主義、政策ヲ基礎トシテ選擧ガ行ハレナケレバナラヌノデアリマスルガ、其ノ他ノ條件ニ付キマシテハ、成ルベク之ヲ等シカラシムルコトヲ必要トスルノデゴザイマス、特ニ今日ノ場合ハ紙ノ入手ニ於テ、勞務者ノ食糧ノ點ニ於テ印刷ノ點ニ於テ、其ノ他諸般ノ問題ニ於テ最モ困難ヲ感ジテ居ル際ニ、公營ヲ強化徹底セシムルコトソ、選擧ノ公正ヲ期待シ得ルモノデアルト存ズルノデアリマスガ、如何デアリマセウカ、闇デ多クノ物資ヲ得タ者ガ利益デアリ、當選シ易イト云フヤウナコトデハ、洵ニ憂フベキ結果ヲ生ズルト存ズルノデゴザイマス、元來選擧ハ國家ノ重要ナル公事デアリマス、政府ハ最モ熱意ヲ以テ之ヲ施行シナケレバナラナイノニ、此ノ改正案ニ依リマスルト、公營トシテハ僅カニ公報ト、演說會場ニ公共ノ建物ヲ使用セシムルト云フコト以外ニハヤラナイノデアリマス、是デハ政府ハ寧ロ選擧ヲ厄介視シ、恰モ候補者ノ爲ニ選擧ヲナスモノデアルカノ如ク考ヘテ、何等ソコニ熱意ノ見ルベキモノガナイヤウニ思フノデアリマスルガ、御所見如何、之ヲ承リタイノデアリマス

第四ニハ、選擧運動及ビ取締ニ付キ御伺ヒヲ致シタイ、選擧運動ハ成ベク自由ニシテ無用ナル取締ヲ避クルコトハ贊成デアリマスガ、徒ラニ簡素化ノ名ノ下ニ責任ヲ免レントシ、逃避的態度ニ出デ、選擧ヲ投ヤリニシテハナラナイノデゴザイマス、選擧運動ハ自由ニシテモ、選擧ノ公正ヲ害スルコトノナイヤウナ、嚴正サヲ保タナケレバナラナイト存ズルノデゴザイマス、本案ニ依リマスルト、立候補届出前ノ選擧運動ヲ自由ナラシメテ、其ノ名ノ下ニ無謀ナル選擧運動ヲ年中連續的ニ行ウテモ差支ヘガナイコトニナツテ居ルノデアリマス、

更ニ又選擧期日公布日前ノ運動費用ヲ、法定費用ニ加算セナイコトニ致シテ居リマス、幾十百萬圓ノ戰時成金ノ金ヲ其ノ費用ニ使ツテモ、公布前デアレバ一向差支ヘガナイト云フヤウナコトデハ、選擧運動ノ惡化ヲ來シハセヌカト云フコトデアリマス、選擧ノ神聖ヲ害シ、民意ヲ表現シ得ザル結果トモナル、既ニ世間ニハ解散ヲ豫想致シマシテ、斯クノ如キ事前運動ヲ猛烈ニ行ヒ居ル者モアルヤニ聞クノデアリマスガ、是等ニ對シテ政府ノ所見如何ヲ承リタイノデアリマス、更ニ文書圖畫ノ頒布又ハ揭示ニ關スル制限、選擧事務所ノ數ニ關スル制限、休憩所等設置ニ關スル禁止等ノ撤廢ハ、今日ノ情勢ニ合セザルモノガアリハセヌカ、唯徒ラニ選擧ヲ紊リ亂ギニ陷ラシメテ、候補者ヲ卑屈ナラシムルコトニナリハセヌカト思フノデアリマスルガ、御所見如何デアリマセウカ

次ニ罰則ニ關シ御伺ヒヲ致シマス、選擧ニ關シ氣勢ヲ張ル行爲ニ對スル罰則、選擧ニ關シ不正行爲ヲ煽動スル者ニ對スル罰則等ノ撤廢ヲナサイマシタガ、一體是ハドウシタノデスカ、是等ノ撤廢ハ全ク選擧運動ノ亂雜ヲ來シ、無秩序ナラシメ、或ハ遂ニ刑法上ノ罪ニマデモ波及セシムル虞ガ多分ニアルノデアリマス、人心ニ及ボス影響實ニ甚大ナルモノガアルト存ジマスルニ拘ラズ、敢テ政府ハ斯クノ如キ案ヲ御作リニナリマシタノハ、政府ハ全ク選擧カラ自分ヲ出來ルダケ免レテ、以テ善イ子ニナラウトスルヤウナ、サウ云フ中間內閣的ナ御考ヘニ依ツタモノデアルカドウカヲ承リタイノデゴザイマス、其ノ他幾多詳細ニ關スル質疑ヲ持ツテ居リマスガ、是ハ委員會ニ讓ルコトニ致シマシテ、大體以上ノ諸點ニ付キマシテ、總理大臣及ビ內務大臣ノ御答辯ヲ御願ヒ致シタイト存ジマス（拍手）

〔國務大臣男爵幣原喜重郎君登壇〕

○國務大臣（男爵幣原喜重郎君）　只今上田君ノ御質問ノ第一點ハ、選擧法改正ノ問題ノ外ニ、何故ニ憲法改正、貴族院改革ノ問題ト併セテ、全體ノ改正案ヲ提案シナカツタノカト云フ點デアリマス、選擧法ノ改正ト併セテ憲法改正、貴族院改革ノ問題ヲ考慮致シマスコトハ、極メテ必要ナコトト存ジテ居リマス、併シ是等ノ諸問題ハ何レモ國家組織ノ根本ニ關スル重要問題デアリマシテ、凡ユル角度カラ愼重ニ檢討シ、考究シナケレバナラヌ問題デアリマス、唯選擧法ヲ改正シテ新事態ニ卽應シタ自由闊達ナル選擧ヲ行ヒ、國民ノ總意ヲ暢達セシムルノ途ヲ開クコトハ、國政運營ノ前提トシテ最モ緊急ヲ要スルコトデアリマスルカラ、取敢ズ本件ニ付テ提案致シタノデゴザイマス、而シテ憲法改正及ビ貴族院改革ノ問題ニ付キマシテハ、政府ニ於テ目下鋭意研究ヲ進メテ居ルノデアリマス、併シナガラ未ダ其ノ結論ヲ公表シ得ラレル段階ニ達シテ居リマセヌ

御質問ノ第二點ハ、選擧法ヲ改正スルニ際シ、議會制度審議會ヲ活用シナカツタ理由如何ト云フコトデアリマス、前內閣ニ於キマシテ議會制度審議會ヲ設ケ、貴衆兩院ノ組織及ビ運營ニ付テ審議ヲ行フコトト致シテ居リマシタコトハ御話ノ通リデアリマスルガ、我ガ民主政治ノ發達ヲ期スルガ爲ニハ先ヅ國民ノ總意ヲ反映スル議會ヲ成立セシムルコトガ焦眉ノ急ト存ズルノデアリマス其ノ爲メ衆議院議員選擧法ノ改正ニ付キマシテハ、至急成案ヲ得ル必要ガ生ジマシタノデ、政府ニ於キマシテハ右ノ如キ手續ニ依ラズ各界ノ意見ヲ參酌致シマシテ、成案ヲ取急ギ議會ノ御審議ヲ俟ツコトト致シタノデアリマス、尤モ時日ノ關係モアリ、選擧法ノ全面ニ亙ツテ研究ヲ盡スコトガ出來マセヌデシタカラ、今回ノ改正ハ新事態ノ要求ニ合スル最モ緊急ナル問題ニ重點ヲ置イテ改正ヲ立案致シタ次第デアリマス

ソレカラ第三點ハ、今日民心ガ昏迷シテ歸一シテ居ナイ際ニ選擧ヲ行フニ付テハ、正シク民意ヲ反映セシムルコトヲ要スルト思フガ、之ニ具體案アリヤ否ヤト云フコトデアリマス、新選擧法ニ基キマシテ自由闊達、明朗公正ナル選擧ガ行ハルヽコトハ政府ノ最モ熱望致シテ居ル所デアリマシテ、政府ト致シマシテハ今次總選擧ノ眞義ト、新選擧法ノ趣旨ヲ徹底セシムルコトガ必要ト認メマシテ、民間ノ諸團體ノ努力ヲ煩ハシ、至急ニ是ガ趣旨徹底ニ努メタイ所存デアリマス、尙ホ個性ノ完成ニ依ル國家社會ヘノ奉仕ヲ教育ノ目標トシ、殊ニ公民教育ノ劃期的改正ヲ圖ルノ必要ナルコトハ、只今上田君ノ御話ニナツタ通リデアリマシテ、其ノ點ニ付テハ政府モ同一ノ趣旨ニ依ツテ只今百方努力致シテ居ル所デアリマス

〔國務大臣堀切善次郎君登壇〕

○國務大臣（堀切善次郎君）　女子ニ參政ノ道ヲ開キマシタ結果、古來ノ我ガ國ノ傳統デアリマス醇風美俗ヲ損ヒハシナイカト云フ第一ノ御尋ネデアリマスガ、婦人參政權ノ附與ニ依リマシテ家庭內ノ平和ヲ素リ、醇風美俗ガ壞レルガ如キ虞ハ毛頭ナイモノト考ヘテ居ル次第デアリマス、寧ロ之ニ依リマシテ却テ婦人ノ地位ヲ高メ、其ノ知識ヲ向上シ、妻トシテモ眞ニ近代的ナ教養ヲ備ヘタ女性トナリマシテ、夫婦ソレゾレノ立場ヲ理解シ合フ、本當ノ意味ノ新道德觀ガ完成サレルノデハナイカト考ヘテ居ル次第デアリマス

年齡引下ゲニ付テ、民法上ト合ハセタノカドウカト云フ御話デゴザイマスガ、是ハ民法上ノ丁年ト合ハシテ考ヘタ次第デゴザイマス、民法上ノ能力カラ申シマシテモ、民法上十分ノ行爲能力ガアルト判斷サレマシタ二十歲以上ノ者ニ對シマシテ選擧權ヲ與ヘマスコトハ、其ノ政治上ノ判斷力ニ於キマシテモ、其ノ責任ニ於キマシテモ、何等差支ヘハナイモノト考ヘマシテ、民法上ノ丁年ト合ハセタ次第デゴザイマス、上田君ノ御引キニナリマシタヤウナ、各國ニ於キマス例ハ、二十一歲カラ選擧權ヲ與ヘテ居ルノガ最モ多イヤウデアリマスガ、各國ノ例ヲ調ベテ見マシテモ、ヤハリ是ハ民法上ノ丁年ト合ハセテ居ルヤウデアリマス、民法上行爲能力アリト認メラレマシタ二十歲以上ノ者ハ、政治上ノ十分ノ能力ヲ持ツテ居ルト考ヘタ次第デアマリス

第二ニ制限連記ニ付テノ色々ナ御質疑デアリマシタ、其ノ中ノ第一、選擧權ノ內容ニ差等ヲ生ズルモノデハナイカ、平等ト云フコトヲ無視スルモノデハナイカト云フ御懸念デアリマスガ、政ノ道ヲ開キマシタ結果、古來ノ我ガ國ノ傳統デアリマス醇風美俗ヲ損ヒハシナイカト云フ第一ノ御尋ネデアリマスガ、婦人參政權ノ附與ニ依リマシテ家庭內ノ平和ヲ素リ、醇風美俗ガ壞レルガ如キ虞ハ毛頭ナイモノト考ヘテ居ル次第デアリマス、寧ロ之ニ依リマシテ却テ婦人ノ地位ヲ高メ、其ノ知識ヲ向上シ、妻トシテモ眞ニ近代的ナ教養ヲ備ヘタ女性トナリマシテ、夫婦ソレゾレノ立場ヲ理解シ合フ、本當ノ意味ノ新道德觀ガ完成サレルノデハナイカト考ヘテ居ル次第デアリマス

年齡引下ゲニ付テ、民法上ト合ハセタノカドウカト云フ御話デゴザイマスガ、是ハ民法上ノ丁年ト合ハシテ考ヘタ次第デゴザイマス、民法上ノ能力カラ申シマシテモ、民法上十分ノ行爲能力ガアルト判斷サレマシタ二十歲以上ノ者ニ對シマシテ選擧權ヲ與ヘマスコトハ、其ノ政治上ノ判斷力ニ於キマシテモ、其ノ責任ニ於キマシテモ、何等差支ヘハナイモノト考ヘマシテ、民法上ノ丁年ト合ハセタ次第デゴザイマス、上田君ノ御引キニナリマシタヤウナ、各國ニ於キマス例ハ、二十一歲カラ選擧權ヲ與ヘテ居ルノガ最モ多イヤウデアリマスガ、各國ノ例ヲ調ベテ見マシテモ、ヤハリ是ハ民法上ノ丁年ト合ハセテ居ルヤウデアリマス、民法上行爲能力アリト認メラレマシタ二十歲以上ノ者ハ、政治上ノ十分ノ能力ヲ持ツテ居ルト考ヘタ次第デアマリス

第二ニ制限連記ニ付テノ色々ナ御質疑デアリマシタ、其ノ中ノ第一、選擧權ノ內容ニ差等ヲ生ズルモノデハナイカ、平等ト云フコトヲ無視スルモノデハナイカト云フ御懸念デアリマスガ、是ハ民法上ノ丁年ト合ハシテ考ヘタ次第デゴザイマス、民法上ノ能力カラ申シマシテモ、民法上十分ノ行爲能力ガアルト判斷サレマシタ二十歲以上ノ者ニ對シマシテ選擧權ヲ與ヘマスコトハ、其ノ政治上ノ判斷力ニ於キマシテモ、其ノ責任ニ於キマシテモ、何等差支ヘハナイモノト考ヘマシテ、民法上ノ丁年ト合ハセタ次第デゴザイマス、上田君ノ御引キニナリマシタヤウナ、各國ニ於キマス例ハ、二十一歲カラ選擧權ヲ與ヘテ居ルノガ最モ多イヤウデアリマスガ、各國ノ例ヲ調ベテ見マシテモ、ヤハリ是ハ民法上ノ丁年ト合ハセテ居ルヤウデアリマス、民法上行爲能力アリト認メラレマシタ二十歲以上ノ者ハ、政治上ノ十分ノ能力ヲ持ツテ居ルト考ヘタ次第デアマリス

第二ニ制限連記ニ付テノ色々ナ御質疑デアリマシタ、其ノ中ノ第一、選擧權ノ內容ニ差等ヲ生ズルモノデハナイカト云フ御懸念デアリマスガ、政治的訓練ノナイ有權者ニ御尤モデ、政治的訓練ノナイ有權者ニアリマシテハ、サウ云フコトガ起ルカモ知レナイト思フノデアリマスガ、是ハ十分ニ公民教育ヲ徹底致サセタイモノト思フノデアリマス、思付キヲ書キハシナイカト云フコトヲ心配致シマスレバ、單記ノ場合ニ於キマシテモ同ジデアルト思ヒマス、政治的訓練ガアリ、政治的判斷ガ十分デアリマスレバ、思付キデ二人目、三人目ヲ書クト云フコトモ防ギ得ルモノト考ヘル次第デゴザイマス

次ニ選擧公營ハ今日ノ如ク物資ノ關係ノ非常ニ不足シテ居ル場合ニ於テハ、選擧運動ノ公平ヲ得サセル上カラ、之ヲ擴張スベキデハナイカト云フ御說デアリマシテ、如何ニモ御同感ニ存ズル次第デゴザイマス、考ヘ方ト致シマシテ、公營ヲ擴張スルト云フコトハ、其ノ考ヘ方ハ我々モ決シテ之ニ反對スル積リハ持ツテ居リマセヌ、唯其ノ公營ノ方法ニ關シマシテ、各候補者ノ間ニ極ク公平ナル、ソシテ又適切ナル方法ガ若シアリマスレバ、我々ハ之ヲ採用スルニ吝カデナイ積リデ居ルノデアリマスガ、色々ナ方法ヲ研究致シマシテ、今日マデノ所マダ最モ公平ニ、ソシテ又實行サレ易イ方法ヲ發見スルコトガ難カシクアリマシタノデ、原案ノヤウニ致シマシタ次第デアリマス

次ニ事前運動ヲスル者ガアルデハナイカ、餘リニ運動ガ自由ニナリ過ギテ居ルト云フ御話デアリマシタガ、是ハ決シテ當局ト致シマシテ取締ニ對スル責任ヲ逃レ、逃避的態度ニ出デヨウトハ毛頭考ヘテ居リマセヌ、買收饗應其ノ他惡質ノ取締ルベキモノニ付キマシテハ、嚴重ナル取締ヲ加ヘル積リデ居ルノデアリマスガ、提案ノ際ニ說明致シマシタヤウナ趣意カラ、色々ナ細カナ運動ハ之ヲ自由ニ致シマシテ、選擧ヲシテ最モ明朗ニ、最モ活潑ニ行ハレルヤウニ期待致シマシタ次第デアリマス、事前運動ヲ既ニヤツテ居リマス者モ所ニ依リアルカノヤウニ聞クノデアリマスガ、是ハ此ノ改正法ガ通過致シマセヌ間ハ、ヤハリ現行法ニ依ツテ取締ルベキモノデアリマスノデ、是等ニ對シマシテハ各地方ニモ注意ヲ致シマシテ取締ツテ居ル次第デゴザイマス、尙ホ最後ノ罰則ニ關シマスル點ハ司法大臣ノ方カラ御答ヘヲ申上ゲマス

〔國務大臣岩田宙造君登壇〕

○國務大臣（岩田宙造君）　上田君ノ御質問ニ對シマシテハ、只今ノ內務大臣ノ答辯デ大體盡キテ居ルカト考ヘマスガ、私カラモ一言御答ヘヲ申上ゲテ置キマス、此ノ罰則ヲ簡單ニ致シマシタ其ノ著シイ例ハ、選擧ニ關シテ氣勢ヲ張ル行爲ヲ自由ニシタノデアリマスガ、氣勢ヲ張ルノ行爲ト言ヘバ、例ヘテ申シマスト、都會デ旗デモ立ツテ、候補者ノ後ニ大勢運動者デモ附イテ勢ヒヲ張ルト云フヤウナコトデモ一寸考ヘラレルノデアリマスガ、サウ云フヤウナコトハ靜肅ニ紀律正シク行ハレルノデアレバ敢テ禁止スル必要モナイデアラウト、殊ニ集會言論等ガ自由ニサレマシタ今日ニ於テ、斯樣ナコトマデ餘リヤル人モナイカモ分リマセヌガ、ヤル場合ニ禁止スル程ノ必要モナイデアラウト考ヘルノデアリマス、ソレガ一步程度ヲ越エマシテ騷擾ニ至ル、治安ヲ紊スト云フ程度ニナリマスルナラバ、只今デモ他ノ百二十條デアリマスカニ

依ツテ之ヲ取締ルコトガ出來ルノデアリマスカラ、簡單ナ氣勢ヲ張ル程度ノモノハ罰スル必要ハナカラウト考ヘタノデアリマス、ソレカラモウ一ツノ例ハ選擧法デ禁止シテゴザイマスル違反行爲ヲ煽動スル、ソレハ現行法デハ罰シテアルノデアリマスガ、是モ罰スル規定ヲ削除シタノデアリマス、是ハ從來トモ餘リ是デ罰セラレタ例ハナイヤウニ記憶シテ居リマス、違反行爲ヲ文書等ニ依ツテ煽動スルト云フヤウナコトハ宜クナイコトニハ違ヒアリマセヌガ、實際ソンナ馬鹿ナコトヲスル人ハ餘リナイノデアリマス、或ハ新聞ニ廣告シタリ、其ノ他「ビラ」デモ配ツテ、買收ヲシロトカ、暴行ヲシロ、脅迫ヲシロト云フヤウナコトヲ煽動スルト云フヤウナコトハ、是ハ一寸考ヘラレナイコトデアリマシテ、ソンナ馬鹿ナ運動ヲスル人ハナイノデアリマスカラ、是ハ削除シテモ少シモ差支ヘナイノデアリマス、是ガ隱密ノ間ニ犯罪ヲ敎唆シテ、不正行爲ヲ敎唆スルト云フ敎唆罪ノ成立ヤウナ場合ニハ、是ハ他ノ規定ニ依ツテ罰スルコトニナツテ居リマスノデ、只今申シマシタ違反行爲ヲ煽動スルト云フヤウナ行爲ヲ禁止シタ規定ヲ削除スルコトハ、少シモ差支ヘナイノデアリマス、左樣ニ、今度ノ改正法ニ於キマシテ、從前ノ禁止行爲ヲ許スコトニ致シマシタ規定ハ、多少ゴザイマスガ、是ハ毫モ選擧ノ自由、公正ヲ害スル虞ノナイ規定デゴザイマスカラ、左樣御承知ヲ願ヒタイノデアリマス

○上田孝吉君　簡單デゴザイマスカラ自席カラ御許シヲ願ヒマス

○副議長（勝田永吉君）　宜シウゴザイマス

○上田孝吉君　簡單ニ申シマスガ、內務大臣ノ只今ノ御答辯中ニ、私ハ婦人參政權ハ日本ノ家族制度ヲ害スルト斷言シタヤウニ御答辯ニナリマシタケレドモ、サウ云フ御尋ネハ斷ジテシテ居ラヌノデアリマス、婦人參政權ニハ反對シナイ、贊成デアルケレドモ、日本ノ婦人ハ從來家庭ノ人デアツタカラ、其ノ內助ノ功ニ依ツテ生活シテ來タ婦人ト、婦人參政權トノ調和ヲドウ云フコトニシテ行クカト云フコトヲ御尋ネシタイノデアリマスカラ、此ノ點ハシツカリ私ハ訂正シテ置キマス

ソレカラ總理大臣及ビ內務大臣、司法大臣ノ、其ノ他ノ私ニ對スル御答辯ハ何レモ的ヲ外レテ不十分デアリマス、併シナガラ詳細ナルコトハ委員會ニ於テ質疑ヲスルコトニ致シマス

○副議長（勝田永吉君）　江口繁君

〔江口繁君登壇〕

○江口繁君　私ハ先ヅ第一ニ總理大臣ニ御尋ネシタイト思ヒマス、民主的政治實現、文化日本建設ヘノ劃期的使命ヲ有シテ居リマスル此ノ選擧法改正ノ意圖ナルモノガ、十分ニ貫徹セラレルト云フコトガ、現下ノ日本ニ於テハ最モ重大ナル關心事デアルノデアリマス、首相ハ此ノ點ニ對シテ十分ナル確信ト其ノ用意ヲ有セラルヽヤ御尋ネシタイノデアリマス

先ヅ第一ニ此ノ選擧法ヲ改正シ、此ノ選擧ヲ尊重シ、民意ノ實現ヲ圖ルト云フコトニナリマスルナラバ、一體現內閣ハ此ノ選擧ノ結果如何ナル態度ニ出デラルベキデアルカト云フコトハ、是ハ全國民ノ最モ聽カント欲スル所デアリマス、現內閣ノ性格如何ト云フコトハ國民ハソレ〴〵ノ立場カラ判斷ヲ致シテ居ルノデアリマスルガ、少クトモ現內閣ハ民主的ニ生レタルモノトハ國民ハ考ヘテ居ラヌノデアリマス、又民主的ナル基盤ニ立ツテ居ルモノトモ考ヘラレナイト思フノデアリマス、然ラバ此ノ民主主義政治ノ實現ノ爲ノ此ノ選擧法改正ニ依リ總選擧ヲ行ツタトシマシタナラバ、玆ニ出テ來タル所ノ多數黨ナルモノガ國民ノ輿望ヲ持チ、國民ノ支持ヲ受ケ、眞ニ民主的ナル政策ヲ行フ所ノ資格ヲ有スルモノト言ハナケテハナラヌノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ先般齋藤君ガ本議場ニ於テ、總理大臣ノ新聞記者團トノ問答ニ付テノ質疑ヲ行ハレタノデアリマスルガ、承リマスレバ其ノ後內閣記者團トノ紛議ノ結果、政府ニ於テハ遺憾ノ意ヲ表明セラレタト云フコトデアリマスカラ、本議場ニ於テ其ノ眞相ヲ明確ニシテ置キタイト思フノデアリマス、齋藤君ニ對スル答辯ヲ見マスト、私ガ或ル特定ノ問題ニ付テ政府ガ攻擊ヲ受ケタ時、ソレガ民意デナイト思ツタラ民意ニ問フコトガアルカモ知レヌト言ツタモノデアルト云ツタ風ナ趣旨ニ解セラレタノデアリマスルガ、政府ガ攻擊ヲ受ケルトカ、受ケヌトカ云フ餘地ガアリ得ル筈ハナイト思フノデアリマス、此ノ點ニ付テ政府ガ民主的ナル政治、ソレニ對シテ先ヅ第一ニ實踐スベキモノデアルト云フ責任ヲ負フモノデアルト云フ觀點カラ、率直明確ナル總理大臣ノ御答辯ヲ要求シタイノデアリマス

第二ニハ此ノ選擧法改正ノ目的ヲ達シマスルニハ、少クトモ國政全般ノ運營機構ニ付テノ一大革新ガナサレナケレバナラヌト思フノデアリマス、此ノ點ハ今ノ上田君ノ質問ニ依リマスル憲法ノ改正、其ノ他重要ナ法案ノ改正モアリマセウガ、少クトモ玆ニ民主主義政治實現ノ爲ニ、此ノ改正選擧法案ナルモノヲ出サレタニ付キマシテハ、政府トシテノ構想ナルモノガナクテハナラヌト思ヒマス、例ヘバ貴族院ヲ根本的ニ改革ヲシテ、衆議院中心ノ政治ノ一元的ナ運營ヲナスベキモノデアルト云フコトハ、是ハ當然ナコトデアルト思ヒマス、又樞密院ナル所ノ存在ニ付キマシテハ、是ハ天皇ト國民トノ間ノ中間的存在トシテ、曾テハ若槻內閣ノ臺灣銀行救濟等ノ問題ニ付テ、樞密院ノ反對ニ依リマシテ內閣ガ退陣シタト云フ風ナ例等カラ考ヘマスルナラバ、之ヲ存在セシメテ置ク所ノ意義ナルモノハ、民主主義實現ノ上カラハ寧ロ弊害コソアレ、存在ノ價値ハナイモノデアラウト思ハレルノデアリマスルガ、是等ニ對スル所ノ政府ノ所見ヲ承ツテ置キタイト思フノデアリマス、又政府ハ十一月十三日官吏制度改正ニ付テノ閣議決定ヲセラレテ居ルヤウデアリマスルガ、如何ニ立派ナ選擧法ヲ作リ、自由公正ナル選擧ヲサセマシテモ、現在ノヤウナ官界ノ制度竝ニ官吏ノ頭所謂官吏ノ思想ナルモノガ、根本的ニ刷新、一新セラレザル限リ、民主主義政治ノ實現ニハ、過去ノ官僚的ナル所ノ政治ノ殘滓ナルモノガ、十分ニ拂拭サルヽコトハ出來ナイト思フノデアリマス、是等官界刷新、官吏思想ノ國民ヘノ公僕トシテノ出直シ、是等ニ對スル所ノ政府ノ確乎タル所ノ御方針ヲ承リタイト思フノデアリマス

次ニ內務大臣ニ御尋ネシタイト思ヒマスルコトハ、現行法ノ第十條ニ依リマスルト、議員ト政府ノ當路ニ立ツ官吏トノ職ヲ兼ネルコトガ出來ナイト云フ制限ノ規定ガアルヤウデアリマス、是等ハ最近國民ノ要望スル所、知事公選ノ聲ガ大キイノデアリマス、又更ニ知事公選ノ實現ノ結果ハ、道州制ノ必要モ考ヘラルヽノデハナカラウカト思フノデアリマス、然ルニ現行法ノ第十條ニ一指モ染メルコトナクシテ、玆ニ改正案ヲ出サレタル所以ノモノハ、如何樣ナル御考ヘデアリマスルカ、私ノ考ヘヲ以テシマスルナラバ、國民ノ自治權能ヲ擴充シテ行クト云フコト、而モ此ノ自治擴充ト、政治ノ運營トガ密接ナル關聯ヲ持ツテ行クト云フコトガ、民主主義政治實現ノ爲ニ、非常ニ大事ナコトデアルト思フ、然ラバ公選サレタル知事トカ、或ハ道州ノ長官トカ云フ風ナモノニ付テハ、是ハ當然議員ト兼ネサセテ宜イノデハナカラウカト思フノデアリマスルガ、是等ニ付テ將來ニ對スル政府ノ御方針ガアリマスルナラバ、此ノ機會ニ承ツテ置キタイト思フノデアリマス

次ニ此ノ改正案ヲ以テシテ果シテ政府ノ望ンデ居リマスル、又國民ノ強ク熱望致シテ居リマスル所ノ多クノ新人、又有爲ノ適材ヲ十分擧出サセルコトガ出來ルカドウカト云フ點デアリマス、選擧區ハ大選擧區ニナリマシタ、併シ選擧ノ取締或ハ選擧ノ運動ト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、非常ニ解放的ニナリマシタ、其ノ反面現實ノ我ガ國內ノ情勢ハ、戰災ニ因ル所ノ凡ユル困窮ガ益〻深刻ヲ告ゲテ居ル時デアリマス、選擧區ハ大キクナリ、運動ハ自

由ニナリ、取締ハ寛大ニナッテ來テ、サウシテ選擧費用ハ玆ニ增大致シテ來マシタ、之ニ備フルニ徹底的ナル選擧公營ノ構想ヲ此ノ選擧法改正ニ盛ラズシテ、ドウシテ新人、有爲ノ人材ヲ多ク輩出シ、而シテ新日本建設ヘノ發刺タル所ノ新議會ヲ玆ニ望ミ得ルコトガ出來ルデアリマセウカ、是等ノ點ニ付キマシテ上田君カラモ選擧公營ニ付テハ質問ガアリマシタガ、更ニ選擧ノ改正ヲ意圖スル所ノ趣旨、目的ヲ貫徹スルコトニ大キナ憾ミヲ存シテ居ルト云フ點ニ付キマシテ、私ハ不滿ノ意ヲ表シナガラ、尙ホ內務大臣ノ此ノ點ニ關スル所見ヲ承ッテ置キタイト思フノデアリマス

次ニ選擧ノ方法デアリマスルガ、是ハ比例代表制ガ理想デアルト云フコトヲ言ハレテ居ル、然ルニマダ是ハ時期尙早デアルト言ハレテ居ル、一體此ノ選擧法ノ內容ヲ見テミマスルト、年齡ハ二十歲ニ下ゲ、而モ二十歲以上ノ婦人ニマデ與ヘルト云フヤウナ劃期的ナル、思ヒ切ッタ徹底的ナル改正ヲシナガラ、玆ニ理想ト稱セラレル所ノ比例代表制ヲ採ラレナカッタノハ、洵ニ隔靴搔痒ノ感ガアルノデアリマス、若シ制限連記ノ制ヲ以テスルトシマスルナラバ、選擧權ナルモノガ公權デアル、此ノ公權ハ人權ノ平等ナル尊嚴ヲ確立スルト云フ、民主政治ノ本質ニ照シテ、國民一人々々ガ或ル者ハ一人ヲ投票シ、或ル者ハ二人、三人ト差別的ナル內容ヲ持ット云フコトハ、此ノ選擧權ノ本質ニ照シテ許スベカラザルコトデアラウト思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ內務大臣ハ選擧區ノ定員ノ數カラ、逆ニ算數的ニ出サレテ合理性ガアルガ如ク言ハレマスルガ、是ハ全ク詭辯デアル、所謂選擧權ノ本質、國民ノ平等ナル所ノ選擧權ノ行使、是カラ考ヘマスルナラバ、假ニ今日過渡期トシテ本法案ノ如キ內容ヲ盛ルトシマスルナラバ、國民一律ニ一人々々ガ二名マデ、或ハ三名マデノ候補者ヲ投票ナシ得ル、此ノ平等ナル處置ヲ執ルコトガ合理的デハナイデセウカ、此ノ點ニ對スル所見ヲ重ネテ伺ッテ置キタイト思フノデアリマス

次ニ司法大臣ニ御尋ネシテ置キタイト思フノデアリマスルガ、往々ニシテ選擧場裡ニ於キマスル所ノ政黨或ハ新舊ノ對立等ニ依リマシテ、又ハ不都合ナル妨害的行動ニ依リマシテ、選擧違反ニ對スル不當ナル嫌疑ヲ掛ケラレタリ、或ハ當選ヲ妨害スルノ擧ニ出ル爲ニ、選擧運動中ニ色々ノ檢擧ヲ見タリ、仍テ以テ公正自由ナル所ノ選擧ヲ妨害スルノ例ガ、過去ニ於テモ少クナカッタノデアリマス、今日ノ選擧民ガ新タナル國民ヲ加ヘテ、又此ノ敗戰下思想動亂ノ此ノ時ニ於キマシテ、殊ニ今日悲シムベキコトハ、日本國民ニシテ日本國民ヲ外國ニ賣ルノ人ナキヤヲ疑ハシムル現狀デアリマスル時ニ、選擧ノ公正ヲ保持スル所ノ檢察、裁判當局ノ司法部ハ、儼然トシテ自由公正ナル選擧ヲ保護助長スルノ態度——取締ト云フ觀點ヨリモ、之ヲ保護スルト云フ寬容ナル氣持ニ於ケル所ノ態度、是ガ私ハ非常ニ必要デハナカラウカト思フト共ニ、一面ニ於テハ不正ナル策謀ニ乘ゼラレテ選擧ノ自由ヲ惑亂セラレザルノ用意モ亦必要デアラウト思フノデアリマス、是等ニ對スル司法部ノ用意ヲ伺ッテ置キタイト思フノデアリマス

次ニ婦人參政權ニ關聯シテ文部大臣ニ御尋ネシテ置キタイト思フノデアリマスガ、成程先刻內務大臣ノ答辯ニ依リマシテ、婦人ニ參政權ヲ與ヘタルコトニ依リマシテ、斷ジテ我ガ國ノ家族制度ヲ破壞スルモノデナイ、寧ロ其ノ內容ヲ充實スルモノデアルト云フ點ニ付キマシテハ大イニ共鳴スルモノデアリマスルガ、併シナガラマダ〳〵我ガ國ノ女子ノ、現實ナル所ノ能力ノ程度ト云フコトニ付キマシテハ、必ズシモ私ハ樂觀ヲ許セナイト思フ、是ハ私ガ多クヲ申上ゲルマデモナイノデアリマス、隨テ女子ノ棄權防止、違反豫防、是等ニ對スル所ノ十分ノ配意ガ必要デアルト共ニ、十分ナル社會教育ト、今後ニ於ケル女子教育ノ擴充徹底ト云フコトニ對シテハ、一段ノ用意ナキヲ得ナイト思フノデアリマス、進ンデ男女共學ノ體制、或ハ女子ノ高等學校、大學ヘノ開放、是等ノ點ニ付キマシテハ此ノ際急速ニ其ノ處置ヲ執ラルベキモノデアラウト思フノデアリマスガ、文部大臣ノ之ニ對スル御所見ヲ承ッテ置キタイト思フノデアリマス、殊ニ今日二十歲以上ノ男子ガ選擧權ヲ有スルト云フコトニナリマスナラバ、一般ノ靑年竝ニ多クノ學生、此ノ學生ガ政治上ニ於ケル所ノ立場ヲ持ッ、其ノ學生ノ政治的思想ノ涵養ト云フコトニ付キマシテハ、是ハ決シテ私ハ忽セニスルコトノ出來ナイ問題デアラウト思フノデアリマス、但シ公正ナル選擧ニハ正シイ思想ノ裏付ガナクテハナラヌト思フ、此ノ正シイ思想ノ指導涵養ト云フコトニ付キマシテハ、政府ガ責任ヲ持ッテ徹底的ナル處置ヲ執ラナクテハナラヌト私ハ思フノデアリマス、是等ニ對スル文部大臣ノ御意見ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

最後ニ私ガ總理大臣ニ重ネテ一點御尋ネシテ置キタイト思ヒマスルコトハ、政府ハ選擧ニ關シマシテ十一月二十日ノ閣議ニ於テ全國ニ政治教育ヲ實施セラレル旨ノ決議ヲセラレタヤウデアリマスルガ、其ノ內容、方針ニ關聯シテ私ハ御尋ネスルモノデアリマス、現在日本ノ政治、日本國民ノ生活ト云フモノハ、國際的ノ政治ノ動向ノ埒外ニ斷ジテアリ得ナイト私ハ思フノデアリマス、隨テ萬世ニ太平ヲ開クトノ御聖旨ヲ奉體シマシテ、我ガ日本國家、國民ハ世界ノ恆久的平和確立ニ如何ナル理念、如何ナル方法ヲ以テ寄與セザルベカラザルカト云フコトニ付キマシテハ、少クトモ日本民族ヲ指導スル上ニ於キマシテ、此ノ國際的平和保障ニ關スル確乎タル所ノ方針ナルモノガナクテハナラヌ、唯國內ニ於ケル選擧法改正ノ區々タル所ノ說明ヤ、民主主義政治ノ言葉的解說ヲ以テ終ルベキモノデハナイト思フノデアリマス、世界ノ平和確立、世界ノ政治ノ動向ト日本ノ政治、日本ノ國民ノ生活トガ密接一體デアルト云フコトハ、現ニ百八十萬人ノ邦人ガ、北鮮竝ニ滿洲ニ於テ飢餓ト凍死ニ追ラレテ居ルト云フ現狀、或ハ食糧ノ三合配給ヲ要求スルノ國民ノ聲澎湃タルニ對シテ、外米ノ輸入ヲ要請スルノ態度ニ出ラレテ居ルト云フヤウナコト、全ク世界政治ト一環ノ運命ヲ持ッテ居ルモノト思フノデアリマス、私ノ此ノ點ニ付キマシテハ、少クトモ國民ガ此ノ世界的政治情勢ニ對スル所ノ一ツノ知識ト、世界ノ恆久平和ニ對スル所ノ方針ナルモノニ對スル認識ナルモノガ私ハ必要デハナカラウカト思フ、此ノ點ニ付キマシテハ、私ノ意見ヲ以テシマスルナラバ、少クトモ現代ノ平面的ナ、現狀維持的ナ、保守獨善的ナル平和ト云フ觀念カラ、進歩的ナ、立體的ナ、生成發展ヲスル所ノ進化的平和主義ナルモノニ、國民ガ深キ理解ヲ持ッテ行クベキデアラウト私ハ思フノデアリマス、永イ民族ノ歷史、人類ノ遠キ將來ヲ考ヘル時ニ、戰爭ノ一時的勝敗ナルモノニ依ッテ、其ノ領土ト、其ノ資源ト、其ノ生活トガ差別ヲサレ、區分ヲサルベキ筈ノモノデハナイト思フノデアリマス、私ハ此ノ點ニ付キマシテハ、少クトモ全世界ノ國家ヲ單位トシタル所ノ、合同世界國家ナルモノガ將來構成セラルベキデアリ、所謂進化的世界聯邦ナルモノヲ組織セラレルト云フコトニナッテ行クベキデハナカラウカト思フノデアリマス、隨テ其ノ世界聯邦ノ理想トスル所ハ、地球ハ全人類ノ共有共存ノ天地デアル、資源ハ均霑ニ開發サレナクチヤナラヌ、通商ト交通ハ自由デアル、文化ハ世界ノ共通デアル、人類ハ互助共榮ノ幸福ヲ保有スベキデアルト私ハ申シタイノデアリマスガ、少クトモ此ノ世界聯邦ニ於テ單一ナル所ノ軍備ヲ以テ世界各國ガ、ソレ〳〵ニ獨自ノ軍備ヲ持ット云フ體制ハ、速カニ排除セラレテ行クベキガ、世界人類ヲ戰爭ノ慘虐カラ救フ唯一ノ途デハナイカト思フノデアリマス、從來ニ於ケル所ノ武力的戰爭ヲ文化的鬪爭ニ世界ヲ切替ヘテ、所謂國際的ナル文化競爭「シヴィリゼーション・オリンピック」之ヲ世界ガ認メテ、サウシテ世界各民族、各國家ノ文明、文化ノ水準——其

ノ文明、文化ノ競爭ニ依ル得點ヲ標準トシテ世界列邦ニ於ケル所ノ政府竝ニ代議員ノ數ノ割合ヲ決メテ行クト云フ風ニシテ、世界ヲ合理的、平和的議會的ナル所ノ運營ニ導イテ行クコトガ、我々ガ萬世ニ太平ヲ開キ、日本民族ガ進ンデ世界平和保障ニ寄與シテ行ク方法ノ一ツデハナカラウカト思フノデアリマス、私ハ是等ノ點ニ付テ、我ガ國ノ此ノ選擧法改正ニ基ク國民ノ政治的識見ヲ高メ、國際的政治常識ヲ高メテ行クト云フ上カラ、我ガ日本國トシテ、日本民族トシテ、戰爭ヲ絕滅シテ、人類ノ眞ノ幸福ヲ招來スル爲ニ、此ノ世界ノ平和保障ノ爲ニ、政府ハ如何ナル方針ヲ以テ進マレル御意圖デアルカト云フコトヲ終リニ承ツテ置キタイト思フノデアリマス

〔國務大臣男爵幣原喜重郎君登壇〕

○國務大臣（男爵幣原喜重郎君）　一昨日本議會ニ於キマシテ、齋藤君カラ先般私ト新聞記者諸君トノ話、及ビ之ヲ材料トシテノ御質問ガアリマシタ、本日モ豫算總會ニ於キマシテ、同一ノ問題ニ付キマシテ御質問ガアリマシタ、之ニ對シテ私ガ答辯トシテ申上ゲマシタル所ハ、要スルニ理論上憲政ノ運用ハ斯クアルベシト云フ私ノ所見ヲ申述ベタノデアリマス、現實ノ總選擧ノ後ニ於ケル現內閣ノ進退ト云フコトニ付キマシテハ、其ノ際ノ情勢ニ依ツテ決スベキコトト考ヘマス、唯私ハ決シテ政權ニ戀々トスルヤウナ者デハアリマセヌ、此ノ際ハハツキリ此ノコトダケヲ申上ゲテ置キマス

ソレカラ第二點ニ政治ノ一元化ニ付テノ御質問デアリマス、是ハ先刻上田君ノ御質問ニ御答ヘ申上ゲマシタ通リ、民主政治ヲ確立シ、之ヲ强力ニ推進致シマス爲ニハ、選擧制度ノ改正ノミナラズ、憲法問題、樞密院問題、貴族院問題ト云フヤウナ諸問題モ綜合スル一元的ナ研究ガ望マシイコトデアマスルガ、是等ノ諸問題ハ何レモ國家組織ノ根本ニ關スル重要問題デアリマスカラ、總テノ角度カラ、檢討シテ、最モ愼重ナル考慮ヲ遂ゲナケレバナラヌ問題デアリマス、唯選擧法ノ改正ノ問題ハ、今後ニ於ケル我ガ國國政運用ノ前提トシテ最モ急ヲ要スル問題デアリマスルガ故ニ、取敢ズ本件ニ付テ成案ヲ取急イデ本案ヲ本議會ニ提出致シタ次第デアリマス、固ヨリ他ノ問題ニ付キマシテモ及ブ限リ速カニ結論ヲ取纏メタイ考ヘデ居リマス

其ノ次ニ革新ヲ行フ爲ニハ官界ノ獨善的、官僚的思想ヲ刷新スベキモノデアルト云フ御意見デアリマス、如何ニモ民主政治ノ徹底ヲ期シ得マスル爲ニハ、從來ノ獨善的官僚思想ヲ一擲スルコトガ極メテ緊要デアリマス、政府トシテハ官界ノ一新ノ爲ニ、先般官吏制度ノ刷新ヲ決定致シ、民間有識者ノ登用ヲ圖リ、新鮮ナル空氣ヲ官界ニ注入スルト共ニ、官紀ノ振肅ヲ嚴正ニシ、信賞必罰ヲ明カニスルコトト致シ、著々官界ノ積弊ヲ打開致シタイト努メテ居ル次第デアリマス

最後ニ平和ノ問題ニ付キマシテ大體ノ方針ヲ御質問ニナツタノデアリマスルガ、御話ノ如ク、國際的ノ平和ヲ確立スルト云フ根本要件ハ、何トシテモ教育ノ刷新デアリマス、先ヅ是ガ爲ニハ軍國主義及ビ極端ナル國家主義的ノ跡ヲ拭ヒ去ルコトガ必要デアリマス、是ト同時ニ、個性ノ完成ニ依ル國家社會ヘノ奉仕ヲ以テ教育ノ目標トシ、公民的教育ノ振興ヲ圖ラントスルモノデアリマシテ、是ガ卽チ「萬世ノ爲ニ大平ヲ開カム」トノ詔勅中ニ仰セラレマシタ其ノ御趣旨ヲ徹底スル途デアラウト私ハ考ヘテ居リマス

〔國務大臣堀切善次郎君登壇〕

○國務大臣（堀切善次郎君）　現行選擧法第十條ノ議員ト或ル官吏トノ兼職ノ範圍ヲ擴メテ、地方長官トモ之ヲ兼ネサセテ差支ナイデハナイカト云フ趣旨ノ御質疑デアリマス、現行法ノ第十條ノ規定ノ設ケラレテアリマスノハ、御承知ノ如ク官吏ト議員ト相兼ネマスル時ニハ、其ノ兩方ノ職務ニ支障ヲ生ジマス、一方ノ仕事ニ專ラデアリマスレバ、他ノ方ノ仕事ガ疎カニナルコトハ明瞭デアリマスノデ、オ互ヒニ職務ノ遂行ニ妨ゲヲ生ジマス關係カラ、原則トシテ兼職禁止ノ規定ガアリマシテ、唯內閣ト進退ヲ共ニスル或ハ官職ダケニ付テ之ヲ認メラレテ居ルノデアリマス、又考ヘテ見マスルニ民主政治ノ思想ハ三權分立ノ思想ト通ズルモノト思ヒマス、三權分立ノ思想ノ上カラ考ヘマスレバ、立法ト行政トヲ紛淆サセルト云フコトハ好マシクナイコトデアルト考ヘマス、ソレ等ノ點カラ致シマシテ、此ノ第十條ノ規定ハ愼重ニ考慮檢討スベキモノト考ヘマシテ、此ノ際此ノ改正ニハ觸レカツタ次第デアリマス

次ニ今度改正法ニ依ツテ新人ヲ擧出セシメルト云フコトハ難カシイノデハナイカト云フ御質疑デアリマスガ、選擧區ヲ大キク大選擧區ニ致シマシタト云フコトハ、從來ノ地盤ト異ツタ地盤ニ立ツコトニナリマスルシ、投票人ノ選擇ノ範圍モ廣クナリマスノデ、大選擧區ノ制度ハ新人ノ擧出ニ有利デアルト云フコトハ言ツテ差支ヘナイコトト思フノデアリマス、又一方從來ノ規定ガ選擧運動等ニ付キマシテ非常ニ詳密ナル規定ヲ設ケ、此ノ道ノ玄人デナケレバ直チニ選擧違反ニナルト云フヤウナ現在ノ規定、大體此ノ運動ノ制限ニ關スル規定ヲ撤廢致シマシタコトハ、新タニ打ツテ出ル新人ノ擧出ニ都合ノ好イコトデアルト考ヘルノデアリマス、唯御指摘ノヤウニ費用ガ相當增額スルコトハ認メナケレバナルマイト思ヒマスガ、運動ノ方法ニ、又新タナル工夫ヲ凝ラシマスレバ、其ノ間ニ又途モアルノデハナカラウカト思フノデアリマシテ、例ヘバ演說ノヤウナコトハ全ク自由ニ相成リマス、別ニ演說會場デナクテモ、大道演說デモ差支ヘナク出來ル譯デアリマスカラ、ソレ等ノ色々ナ點カラ致シマシテ、今度ノ改正法ハ、新人ノ進出ニハ都合ガ好クナツテ居ルト考ヘテ宜イト思フノデアリマス

次ニ、ナゼ比例代表制ヲ採ラナカツタカト云フ御質疑デアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ立案ノ際ニ十分ニ研究ヲ致シタノデアリマス、御承知ノ如ク比例代表制ヲ採ルト致シマスレバ、單記移讓法ニ依ルカ、名簿式ニ依ルカト云フ問題デアリマスガ、單記移讓ノ方法ハ、數十萬ノ投票ノアル際ニハ實行不可能デアルヤウニ思フノデアリマス、移讓ヲ致シマス爲ノ計算ガ非常ニ複雜デアリマシテ、又非常ニ時間ヲ要シマス、其ノ爲ニ此ノ方法ハ、投票數ノ少イ場合ニハ割合ニヤリ得ルノデアリマスガ、數十萬ノ投票ヲ計算スル場合ニハ、投票ノ計算ニ非常ニ長イ期間ヲ要スルコトニナリマシテ、事實上採用不可能デハナイカト思ハレルノデアリマス、名簿式ノ比例代表ノ方法ハ採リ得ルノデアリマスガ、是ハ御承知ノ如ク各政黨政派ノ政綱政策ガ、十分國民ニ徹底シテ居ナケレバナルマイト思フノデアリマス、此ノ點カラ考ヘマシテ、間モナク是ハ考ヘ得ルコトハ思ヒマスガ、此ノ際ノ方法ト致シマシテ、マダ時期少シク早イノデハナイカト判斷致シマシタ次第デアリマシテ、制限連記ノ方法ヲ採リマシタニ付キマシテハ、上田君ノ質疑ニ對シテ御答ヘ申上ゲタヤウナ次第デアリマスガ、單純ニ考ヘテ參リマスレバ、或ル人ガ一人ヲ投票シ、或ル人ハ三人マデ投票出來ルト云フコトハ、一見不平等ノヤウデアリマスガ、サウデナイコトハ前ニモ申上ゲタ通リデアリマス、要スルニ是ハ各選擧區デ選擧ヲスルノデアリマスカラ、其ノ選擧區ガ違ヒ、其ノ選擧區ニ於ケル、定員數ガ違ツテ居ルノデアリマス、其ノ基礎條件ガ違ツテ居ルノデアリマスカラ、之ヲ不平等ノ選擧ナリト云フコトハ當ラナイ說ト考ヘテ居ル次第デアリマス

〔國務大臣岩田宙造君登壇〕

○國務大臣（岩田宙造君）　只今江口君ノ述ベラレマシタ通リ、從來ノ選擧ニ於キマシテハ往々ニシテ司法官憲ニ於キマシテモ、選擧ニ不當ナル干涉ヲ致シマシテ、或ハ辭柄ヲ設ケテ運動員、甚ダシキハ候補者ヲ引張ツテ來テ、不當ナ拘束ヲ加ヘテ、選擧ノ自由公正ヲ妨害シタ事實ノアルコトモ考ヘマシテ、私モ亦期クノ如キ許スベカラザル行爲ニ對シテ、江口君ト同樣ニ痛憤ヲ禁ズルヲ得ナイ一人デアリマス、將來ノ選

擧、此ノ選擧法ガ改正セラレマシテ、次ニ行ハレマスル選擧ニ、若シ私ガ此ノ地位ニ居リマスルナラバ、斯クノ如キ行爲ガ、少クトモ司法權ニ關係シテ居ル方面ニ於キマシテ繰返サレナイヤウニ、私ハ全力ヲ盡ス考ヘデ居リマスルカラ、又諸君ノ御協力ヲモ願ヒタイト思フノデアリマス

〔國務大臣前田多門君登壇〕

○國務大臣(前田多門君)　江口君ノ御質問ノ中ニゴザイマシタ女子ノ選擧權ノ附與ト同時ニ、今後女子教育ヲ刷新シナケレバナラナイ、之ヲ濃充シナケレバナラナイト云フ御趣旨ニハ全然同感デゴザイマス、其ノ點ニ只今考ヘテ居リマスルコトハ、若シ今回ノ選擧法ガ議會ヲ通過致スコトト相成リマスレバ、其ノ際ニ於キマシテ特ニ此ノ新シイ女子ノ有權者、又若キ有權者ニ對シマシテ、教育上ノ立場カラ、公民啓發運動ト云フヤウナモノヲ試ミマシテ、投票ノ尊重スベキ所以ヲ教育致サセタイト云フ風ナ感ジヲ持ツテ居ル次第デアリマス、又女子教育ノ水準ヲ高メナケレバナラヌト云フ御說ニ對シマシテモ全然同感デゴザイマシテ、此ノコトハ既ニ文部省ノ新教育方針トシテ發表致シマシタ辭明ノ中ニモ、入レテアルノデアリマスガ、更ニ其ノ具體案ニ付キマシテハ、只今折角案ヲ練ツテ居リマス、恐ラクハ近キ將來ニ於キマシテ其ノ成案ヲ發表スルコトガ出來ルデアラウト考ヘテ居ル次第デアリマス、此ノ女子ニ對シマスルト同樣青壯年ニ對シマシテ、公民教育ヲ刷新シ擴充致サナケレバナラナイコトハ勿論ノコトデゴザイマシテ、此ノ點ニ付キマシテモ、特ニ青年ガ批判力ヲ持ツテ、兎角政治運動等ニ於テ陷リ易イ雷同ノ弊ヲ戒メ、同時ニ自分ト反對ナ意見ヲ持ツテ居ル者ニ對シテ、寬容ナ態度ヲ持ツト云フヤウナ所ニ重點ヲ置キマシテ、折角教育ヲ進メテ參リタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○副議長(勝田永吉君)　今井嘉幸君

〔今井嘉幸君登壇〕

○今井嘉幸君　開院式ノ　御勅語ニモ、特ニ衆議院議員選擧法ヲ擧ゲラレマシテ、首相ノ施政方針ノ演說中ニモ、此ノ御趣旨ヲ奉戴致シマシテ選擧法改正ノ必要ヲ强調シ、本議會ノ劈頭法案トシテ議ニ上セタノデアリマス、首相及ビ內相ヨリ特別ノ御說明ガアリマシタ、併シ私ハ議題ノ重要性ニ鑑ミマシテ殊ニ其ノ內容ノ根本論ニ付キマシテ、數點質問ヲ試ムルコトヲ光榮ト致ス次第デアリマス

先ヅ第一點ハ總理大臣ニ御伺ヒヲ致シタイノデアリマス、總理大臣ハ御演說中ニ國民ノ總意ヲ反映スル議會ト言ハレマシタ、總意トハ國民各自ガ一樣ナ資格デ表現スル意志デアッテ、經濟的ニ申シマスルト消費者トシテ、ソレカラ社會的ニ申シマスルト所謂地緣社會ノ一構成分子トシテ表現スルモノデアリマシテ、彼ノ特別ナル產業或ハ特別ナル階級ノ利害ニ依ル所ノ意志ノ表現ハ問題ニナラヌト思ヒマス、ソレハ例ヘバ舊「ドイツ」ノ經濟會議ノ如ク、特別ノ構成ニ依ルベキモノデアルト思フノデアリマス、ソコデ我ガ貴族院モ亦特殊ナル階級代表デゴザイマシテ、首相ノ所謂國民ノ總意ノ反映スルモノデハアリマセヌ、ソコデ國民ノ總意ハ此ノ選擧ニ依リマシテ、所謂庶民院タル衆議院ニ反映スルモノデアリマス、民主政治ハ議會中心ノ政治ト言ハレマスルガ、國民ノ總意ガ衆議院ニ反映スルノデアルナラバ、政治ノ中心ハ衆議院デナケレバナリマセヌ、新日本ノ政治ガ眞ニ民主主義ノ活動ヲ要スルト云フナラバ、衆議院ヲ基礎トシテ、衆議院ヲ樞軸トシテ活動スベキモノデアル、外國デモ段々一院制度ニナリソウアル、二院ニ於キマシテモ第一院ハ庶民院デアルト云フコトニ學說ハ相成ッテ居ルノデアリマス、苟クモ此ノ庶民院タル衆議院ガ、政治ノ中心ニナラナケレバナラナイト云フノナラバ、此ノ意味ニ於テ障碍ノアル貴族院ノ制度ニ對シテハ、固ヨリ大改革ヲ加ヘル必要ガアルノデアリマス、斯ク致シマシテ活動スベキ新日本ノ民主政治コソ、元元我ガ肇國ノ大精神ニ適フモノト思フノデアリマス、大陸ノ高原ヨリ出タル我ガ天孫民族ノ優越性ハ、合議ヲ尊重スルコトヲ以テ特色ト致シテ居リマス、彼ノ天安之河原ノ會合ニ徵シマシテモ是ガ明瞭デアル、萬機公論ト云フコトハ此ノ精神ヲ宣明セラレタノデアリマス、而モ此ノ精神ノ中ニハ、夙ニ婦人ノ參政サヘモ包含ヲ致シテ居リマス、ノミナラズ一般國民ノ直接ノ參政デアル「レフェレンダム」ノ觀念ヲモ、廣ク此ノ中ニ包含ヲ致シテ居ルノデアリマス、而シテ是等國民ノ總意ノ反映ニハ、家族主義ニ依ル相互扶助ノ高キ總義ヲ本位ト致シマシテ、彼ノ歐米諸國ニ於ケル如キ、單ニ階級利害ノ相剋摩擦ヲ調和スルコトヲ狙ヒトスルモノトハ、非常ニ趣キガ違ヒマス、況ヤ階級鬪爭ヲ目的ト致シテ居ル所ノ集會ナドトハ雲泥ノ相違ガアルノデアリマス、此ノ精神ヲ廣ク世界ニ及ボシ、人類ノ新文化開拓ノ信條ト致スベキモノト私ハ信ズルノデアリマス、政府ノ御所見ハ如何デゴザイマセウカ、之ヲ第一ニ御伺ヒ致シタイノデアリマス、總理大臣ノ御演說中ニ、國民ノ總意ヲ反映スル爲ニ公正自由ナル選擧ヲ必要トス、言ハレマシタ、自由ニシテ公正トハ何デアルカト申シマスルト、其ノ道程ニ於キマシテモ、結果ニ於キマシテモ、不純ナラザルコトヲ意味スルノデゴザイマス、政治ハ所謂生物デアリマス、或ハ政治ハ力ナリト言ハレタコトガアリマス、其ノ爲メ兎角不純ナ分子ガ加味セラレル、殊ニ我ガ國會開設以來、選擧ニハソレガ甚ダシキコトヲ遺憾ト致シマス、選擧ト云フモノハ運動ニ依ルノデゴザイマスルガ、其ノ運動ノ結果モ道程モ、自由公正ナル爲ニハ、其ノ運動戰術ハ言論殊ニ演說ニ依ラナケレバナリマセヌ、何トナレバ候補者ノ政見ハ言論、殊ニ演說ニ依リテ詳カニセラレマス、且又其ノ人物風貌ニモ接觸スルコトガ出來ルノデゴザイマス、之ニ依ッテ候補者ノ適否ヲ判斷シ、撰擇投票ヲ決スル建前ト相成ルノデゴザイマス、ソコデ一朝選擧ノ時期ガ始マリマスルト、各候補者ハ運動ノ正面主要ノ戰術ト致シマシテ、各地ニ演說會ヲ設ケマシテ演說ヲ試ミルノデアリマスルガ、而モソレガ他面ニ於テ二ツノ重要ナル政治上ノ意義ヲ持ツノデアリマス、其ノ一ツハ、之ニ依リテ國民ノ國政、政治ニ對スル感興ト感激ヲ煽リマス、日頃政治ニ冷淡ナル連中デモ、是ガ始マリマスルト投票場ニ狩出サレルノデアリマス、ソレカラ其ノ一ツハ、ソレガ國民ニ對スル政治教育ノ好機會ト相成ルノデアリマス、卽チ選擧ニ於テ、其ノ演說ト云フモノハ所謂一石三鳥ノ政治的重寶物デアルト云フコトニナリマス、殆ニ言論ハ民主政治ノ華デアリマス、堂屋ノ內、青天井ノ下、都鄙到ル處百花爛漫タルモノガ、先進諸國ニ於ケル選擧情景デアリマス、斯カル形勢ニ於キマシテハ、其ノ言論ノ旺盛サト公明正大サニ壓倒セラレマシテ、不正不純ナル戰術ハ施ス餘地ガナク、自ラ影ヲ潛メテ來ルノデアリマス、故ニ私ハ申ス、言論ノ振起昂揚ニ努ムルト云フコトハ、選擧ノ自由公正ヲ圖ル所以デアルト思フノデアリマス、所ガ從來我ガ國ニ於ケル狀態ハ如何デゴザルカ、候補者ハ政見發表ノ演說ヲヤルコトハヤリマスガ、一般ニ頗ル振ハナイト言ハナケレバナラヌ、演說、言論ハホンノ申譯、裝飾デアッテ、選擧ノ當落ヲ決スルモノガ外ニアル、因緣、情實、買收、請託而シテ最モ力ノアルハ干渉デアルト今マデ言ハレテ居ルノデアリマス、選擧ノ前後ニナリマスルト、投票「ブローカー」ガ全國ニ網ヲ張リマス、所謂五當三落トカ、七當五落トカ云ヤウナ通リ相場ガ出來マス、選擧取締法ハ選擧干涉法ト相成ルノデアリマス、外國ノヤウニ選擧ニ勝ツテ政權ヲ握ルニ非ズシテ、政權ヲ先ヅ握ッテ選擧ヲ勝ツト云フノガ今マデノ常道ニ相成ッテ居ルヤウニ見エル、是等ハ制限選擧時代ノ有樣デアリ、又政黨萬能ノ時代ニ始マッタノデアリマスルガ、併シナガラ普通選擧ニナリマシテモ、衆閥ノ時代ニナリマシテモ、決シテ改マラヌノミナラズ、益々其ノ猛威ヲ甚ダシクシッ、アルデ

ハアリマセヌカ、此ノ積弊ヲ打破セズシテ、民主政治、國民ノ總意ノ反映ナドト申シマシテモ、ソレハ恰モ木ニ據ツテ魚ヲ求ムルヤウナ類デゴザイマスノデ、此ノ要所ヲ突カズシテ、百ノ法規ノ改正ヲ企テマシテモ、ソレハ畢竟徒勞デアルト私ハ感ズル、否今度ノ改正條文ヲ見マスルト、幾多ノ煩瑣ナル無用ノ制限ガ、成程除カレタコトハ除カレテ、ソレハ結構デゴザイマスガ、具サニ考ヘテ見マスルト、必要ナル制限サヘモ撤廢セラレテ居ルノデアリマス、私共ハ多年普選運動ヲヤル際ニ闘ツテ獲得致シタル制限サヘモ、自由デアル、明朗デアルト云フコトノ爲ニ、犧牲ニ相成ツタノデアルカト云フヤウナ感ジガアリマシテ、非常ニ遺憾ニ思フノデアリマス、而シテ一方屢〻問題ニナツテ居リマスルヤウニ、物資ノ頗ル不足シタ經濟ノ現狀ニ照シマシテ、此ノ間ニ於キマシテ不正ナル、不純ナル戰術ガ潛入跋扈スル虞ハナイデアリマセウカ、殊ニ金權候補ガ此ノ間ニ跳梁ヲ逞シウスルヤウナコトガナイデゴザイマセウカ、此ノ際ニ於キマシテ之ヲ防遏シ、之ヲ抑フルノ途ハ、先程申上ゲマシタ公明正大ナル言論戰術ヲ振起昂揚スルヲ以テ良策ト致ス、否ソレヨリ外方法ハナイト私ハ確信ス、スルノデゴザイマスガ、當局ノ御所見ハ如何デゴザイマセウカ、且ツ之ニ對スル對策ガ何カゴザイマセウカ、是ハ總理大臣竝ニ岩田司法大臣ヨリ御所見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス

ソレカラ第三點以下ハ內務大臣ニ御尋ネヲ致シタイノデゴザイマスガ、先ヅ第三點ト致シマシテ、大選擧區制度ニ付テ御伺ヒヲ致スノデアリマス、大選擧區制度ハ制限連記投票法ノ採用ト共ニ、今回ノ改正ノ主眼點デアルノデゴザイマシテ、是ガ通ラナケレバ、此ノ改正法ト云フモノハ骨拔ト相成ルノデアリマス、議員諸君ニ取リマシテハ、所謂地盤ガ變更セラルヽノデアリマスカラ、恐ラク一抹ノ不安ノ念ヲ各自御持チニナルコトハ免レマスマイ、併シナガラ國民一般ハ、政界ノ一新ヲ要望致シテ居ル其ノ心持ニ考ヘマシテ、多少不便デゴザイマシテモ、是ハ贊成セラルヽニ吝カナラザランコトヲ、私ハ當年ノ普選運動同志ノ一人トシテ皆樣ニ御願ヒヲ致シタイノデアリマス、而モ此ノ大選擧區制度ハ、御承知ノ通リ新規ノモノデハアリマセヌ、曩ニ業ニ已ニ、二十餘年ノ實驗ヲ經タモノデゴザイマスノデ、政黨ノ猛者原敬氏ニ依リマシテ、小選擧區制度ニ置キ換ヘラレテ、又今日ノ中選擧區制度ト相成ツタノデアリマス、唯併シナガラ今回ノ改正案ヲ見マスルト、曩年ノモノニ比較致シマシテ頗ル解シ難イモノガ一ツアルノデアリマス、卽チ其ノ主義ノ一貫シテ居ナイ點デアリマス、曩年ノモノニ於キマシテハ、其ノ區域ハ自治體ヲ以テ單位トシテ、是デ一貫ヲ致シテ居ツタノデアリマス、卽チ道府縣ニ獨立ノ都市ヲ配合致シタモノデアツタノデアリマスガ、其ノ市ト云フモノノ中ニハ成程大小ガアツテ、ピンカラキリモデアリ、定員ニハ大イニ不同ガアリマシタガ、併シナガラ政治的、經濟的、社會的ノ一單位ヲ標準ト致シテ、ソレヲ以テ區域ヲ劃シテ定員ヲ配置シテ居ル點ニ於キマシテハ、合理的ノ一貫性ガソコニアツタノデアリマス、所ガ今回ノ制度ニ於キマシテハドウデアリマセウカ、此ノ合理的ノ一貫性ト云フモノガ全然打破セラレマシテ、大ナル道府縣ガ分割セラレテ、區域ヲ設ケタノハ是ハドウ云フ譯デゴザイマセウカ、イヤ、ソレハ廣過ギルカラ、其ノ廣サヲ揃ヘントシテ分ケタノダト言フナラバ、然ラバ何故小ナルモノヲ一緒ニシナカツタカ、小サイ隣接シタモノヲ加ヘテモソレガ出來ル話デハアリマセヌカ、元來普選ノ精神ヨリ申シマスルト、廣ケレバ廣イ程宜イノデアリマス、ナゼカト申シマスレバ、有權者ノ數ガ夥シクナリマス、卽チ運動ノ對象ト云フモノガ夥シクナリマシテ、ソコニ不正手段ヲ用ヒル餘地ガ非常ニ少クナル、ソコデ不正戰術ノ一掃ヲスルト云フ狙ヒ所ニ適フノデアリマス、ソレデアリマスカラ、實例ニ於キマシテモ「スイッツル」ノ「カントン」デハ三十何名デアリマシタカ、兎モ角數十名ノ一選擧區ガアルノデアリマス、普選ノ妙用ハ區域ノ大ナル所ニ存スルノデアリマス、區域ガ大ニシテ益〻其ノ效用ヲ發揮スルノデアリマス、尙ホ又現代ノ政治ニ於キマシテハ、機能代表或ハ職能代表ト稱セラレルモノガ段々重要性ヲ持ツテ來マシタノデ、大選擧區制度ハ此ノ意義ヨリ言フモ甚ダ必要デアルト私ハ思フノデアリマスガ、現代ノ社會組織ニ於キマシテハ、地方本位ノ利害關係ガ互ニ相錯綜致シテ居リマス、是等ノ利害關係ハ數箇ノ地方ニ跨ツテ居リマス、大キナモノハ全國ニ是ガ擴ツテ居ルノデアリマス、若シモ選擧區ガ小サク區劃セラレル場合ニ於キマシテハ、是等ノ機能的勢力ト云フモノガ分割セラレマス、何レノ區域ニ於テモ劣勢トナリマシテ、遂ニ議會ニ代表者ヲ一人モ送レヌ、或ハ送ツテモ其ノ勢力ニ比較シテ甚ダ少數ニ相成リマス、所ガ我ガ國ニ於ケル道府縣ハ多年自治體ノ單位トシテ取扱ツテ來タノデゴザイマシテ、其ノ因緣ニ依ツテ其ノ間ニ生ミ出サレタル機能的效用ト云フモノガ、中々大キナモノガアリマシテ、決シテ之ヲ看過シテハナラナイノデアリマス、此ノ種ノ意義ノ深イ單位ヲ、其ノ府縣ヲ譯モナク分割スルノハ、恰モ牛馬ノ胴ヲ眞中カラ斷切ツテシマフノト同樣デアツテ、其ノ機能ト云フモノハ害セラレマス、蜥蜴ヤ蚯蚓ナドトハ違ヒマスノデ、一ツノ「オルガニゼーション」トシテ、之ヲ眞二ツニ分ケルナドト云フコトハ、甚ダ私ハ採ラザル所デアルノデアリマス、私ハ此ノ見解ヨリ考ヘテ見マシテ、此ノ點ハ本法案ノ規定ヲ改メテ、舊年ノ道府縣ヲ以テ一貫スル制度ニ復活シテ貰ヒタイト思フノデアリマス、政府ノ御所見ハ如何デアリマセウカ、之ヲ承ハリタイ

ソレカラ第四點ト致シマシテ、是ハ今マデ問題トナツテ居リマス制限連記法ニ付テ內務大臣ニ承リタイコトガアルノデアリマス、併シ先ヅ以テ申上ゲテ置キマスガ、私ハ制限連記ニ大贊成デアリマス、デアリマスケレドモ、アナタノ申セラレルコトニ、少シ私ハ分ラナイ點ガアルカラ御說明ヲ伺ヒタイノデアリマス、大選擧區制度ト一緒ニ、此ノ制限連記投票法ト云フモノハ、我ガ國ニ於キマシテモ、國會開設ノ初メニハヤツテ來タ經驗ガアルノデアリマス、又今日ハ變リマシタガ、此ノ間マデ各地ノ商工會議所ノ選擧等ニ於キマシテ用ヒラレタ、現ニ辯護士會ノ選擧等ニ於キマシテモ是ガ用ヒラレタノデアリマシテ、相當ノ實效ヲ擧ゲテ居リマス、是ハ單記投票ノ不合理、不便ヨリ考案ヲセラレタ制度デアリマスノデ、單記投票ノ不合理ニ付キマシテハ政府ノ强調セラルヽ通リデアリマス、投票ガ一方ニ偏在スルノデス、サウ云フ危險ガアルノデアリマス、極端ニ申シマスルト、投票ハ一人ニバカリ集マツテ來ルノデアリマス、言換ヘレバ神戶デ楠公サンガ御立チニナツタラ、一人デ取ツテシマフ、アトハ皆押サレテシマフノデアリマス、ソレカラ又或ル場合ニ於キマスルト、其ノ一番偉イ人ハ大丈夫グラウト思ツテ、先ヅ二番目ノ人ヲ助ケテヤラナケレバナラヌト云フノデ、二番目ニ皆投票ガ集マツテ、却ツテ第一番目ノ人ヲ落スヤウナ結果ヲ生ズルノデゴザイマス、政黨ガアル場合ニ、黨ノ取ツタ全體ノ得票ト、當選ノ率ト云フモノガ殆ンドウマク行カナイ、一人デ取ツテシマヘバ、投票ハ澤山取ツテモ外ノモノガ落チル、神戶ニ於キマシテ野田君ガ曾テ一人デ取ツテシマツテ、外ノモノヲ落シタ例ガアルノデアリマス、サウ云フヤウナコトデアリマシテ、全ク此ノ廣イ區域ニ單記無記名投票法ヲ採リマスト、ソレハ其ノ時ニ於ケル所ノ出來工合デ、全然偶然ノ出來事ト相成ルノデアリマシテ、是ハサウ云フ制度ヲ採ツテ居ル國ハ、古今東西何處モナイノデアリマス、珍無類ノ、是ハ日本特有ノ投票法デアルノデアリマス、デアリマスカラ、斯ウ云フモノハ早ク變ヘナクチヤナラヌト思フガ、ソコデ比例代表法ト云フコトガ問題ト相成ルノデゴザイマス、ソレニ付キマシテ政府ニ御伺ヒ致シタイノデアリマスガ、政府ノ御說明ヲ聽イ

テ居リマスルト、何ダカ是ハ經過規定デアッテ代用品デアル、「スフ」入リデアルカノ如キ御説明ガアリマス、ケレドモ私ハ考ヘマス、制限連記投票法ニモ是ハ絶對連記法ト同様ニ、獨特ノ長所、獨特ノ宜イ所ガアルノデアリマス、デアリマスカラ古來各地ニ是ガ行ハレタノデアリマス、此ノ間マデ南米諸國ニモ是ガ行ハレテ居ツタノデアリマス、今日ハ是等ニ名簿式比例代表ト云フモノガ流行リデ變ツテ居リマスルケレドモ、其ノ簡便ナルコトハ、移讓式ノ比例代表ヨリモ數等優ツテ居ルノデアリマス、名簿式ト雖モ、其ノ種類ノ優劣ノ間ニハ議論區々デゴザイマス、殊ニ私ノ玆ニ強調致シタイノハ、今日學者ノ說ニ依リマスト、制限連記投票法ト云フモノハ、其ノ結果ハ比例代表法ニ依リタル場合ト、略ミ同一ノ結果ト相成ルト云フノデアリマス、換言ヲ致シマスルト、比例代表法モ亦一ツノ連記デアリマス、何人カヲ書クノデアリマスカラ、制限連記法デアリマス、比例代表法ニ依ル一種ノ制限連記法ト、今日問題ニナッテ居ル制限連記法ハ、投票シテ居ルト云フト、計算スレバ當落ノ結果ニ於テ略ミ同様ニナルト云フノデアリマス、是ハ高等數學ノ計算カラ出テ來ルノデゴザイマスノデ、「コンビネーション」、「プロバビリテイー」、等ノ原理ヲ適用シタラ、是ハ出テ來ル筈ナノデアリマス、ドウカ政府ハ此ノ點ノ御研究ヲ煩ハシタイノデアリマス、唯經過規定、代用品ナドト云ウテ之ヲ輕蔑シナイデ、制限連記法ノ採用ニ御遠慮ナク猛進セラレンコトヲ希望致シマス(拍手)然レドモ私ノ玆ニ制限連記法ヲ强調致シ、單記投票法ヲ排斥シヨウトスルノハ、マダ外ニ大ナル理窟ガアルノデアリマス、ソレハドウ云フコトデアルカト申シマスルト、抑ミ我ガ國選擧ニ於キマシテ、先程聲ヲ嗄ラシテ申上ゲマシタヤウナ言論ガ振ハナイ其ノ癌、其ノ淵源ハ奇妙天烈ナル今日ノ單記投票ニアルノデアリマス、之ヲヤッテ居ル日ニハ、何時マデ經ツテモ言論ハ振ハヌト私ハ信ズル、之ニ鋭利ナル「メス」ヲ施サザル以上ハ此ノ病弊ハ除カレナイト思フノデアリマス、何ヲ以テサウ言フカ、是ハ斯ウ云フコトニナルノデアリマス、單記投票法ヲヤルガ故ニ、各候補者ハ此ノ一ツノ投票ヲ得ヨウトシテ、各自ガ別々ニ獨立シテ演說會ヲ開クノデアリマス、人ト一緒ニヤッタラ危ナイ、取ラレル、皆ガ一人自體演說會ヲヤル、ソコデ會場ノ數ガ區域内ニ夥シク初メカラ出來ル、候補者ハ其ノ澤山出來タ各自ノ演說會場ヲ經廻ッテ、サウシテ其ノ自分ノヤル前後ヲ應援辯士ナドト云フモノニ助太刀ヲ賴ム、サウシテ之ヲ補フ、會場ニハ何々候補者ノ政見發表演說會ト貼出シガ出テ居リマスケレドモ、入ッテ見ルト聽衆ハ其ノ實應援辯士ノ駄辯饒舌ニウンザリサセラレルノデアリマス、斯クテ當初ヨリ演說會ハ聽衆ヲ惹付ケル力ガ非常ニ少イ、サウシテ人ガヤッテ來ナイ、人ガヤッテ來ナイカラ、コンナ少イ人數デハイカヌカラ會場ヲ殖ヤス、會場ヲ殖ヤストト云フト又人ガ益ミヤッテ來ナイ、人ガヤッテ來ナイカラ又會場ヲ殖ヤス、人ノ來ヌノト會場ヲ殖ヤスノトガ、競爭致シタ現象デアリマシテ、遂ニ會場ニハ閑古鳥ガ鳴ク、寒イ日ニ會場ニ入ッテ見ルト、其處ニ候補者ノ外聽衆ハタッタ一人ト云フヤウナ、珍無類ナ殺風景ヲ演ズルヤウナコトモアッタト云フコトヲ聞イテ居リマスノデ、言論ノ振ハザルコト洵ニ國會開設以來今日ノ如ク甚ダシキモノハナイノデアリマス、普選ガ行ハレタラ言論ガ彈ム筈デアルト云フノニ言論ガ振ハナイ、是ハ普選ガ惡イト云フケレドモ、是ハ普選ノ罪ニアラズシテ、單記無記名投票法ノ罪ナリト私ハ考ヘルノデアリマス、ソコデ之ニ今問題ニナッテ居リマスル制限連記法ト云フモノヲ一旦行フコトニナリマスルト、此ノ形勢ハ私ハ一變スルト信ズル、何故カト申シマスルト、選擧人ハ投票ニ數名ヲ書クト云フコトニナルノガ建前デゴザイマスルカラ、候補者ハ何レモ安心ヲ致シマシテ、成ルベク同志ト聯合演說會ヲ開クノガ便利デアリマス、私モ若シ出タラサウ致シマス、其ノ方ガ便利デス、同志ト一緒ニヤレバ宜イノデス、聽衆ハ纏メテ各候補者ノ政見ヲ聽取、比較スルコトガ出來ルコトヲ又喜ビマス、ソコデ當初ヨリ演說會ハ人氣ガ出テ來ル、言論ノ繁榮ハ期シテ待ツベキデアラウト思フノデアリマス、ソレハ今日ニ於キマシテモ、時々新聞社ナドガ催ス候補者立會演說ナドト云フモノヲ見ルト云フト人ガ雲集シマス、會場ヲ取卷ク盛況デアルノヲ見マシテモ、思ヒ半バ過グルモノガ私ハアルト思フノデアリマス、制限連記ノ長所ハ私ハ玆ニアルト思フノデゴザイマス、ソコデ之ヲヤリマスト、首相ノ所謂自由公正ノ選擧ノ實ヲ擧ゲル爲ニ、言論ノ振起昂揚ガ出來ルノデゴザイマシテ、是程結構ナル方法ハ私ハ他ニアリハシナイ、之ヲ斷行スルニ勇敢ナレト私ハ思フノデゴザイマス、デアリマスカラ政府ハ此ノ趣旨ニ於キマシテ、言論昂揚ノ意味ニ於キマシテ之ヲ强調致シ、サウシテ其ノ效用ヲ益ミ發揮セラレンコトヲ希望致スノデアリマス、此ノ點ニ對スル政府ノ御所見ハ如何デゴザイマセウカ、之ヲ承リタイノデアリマス

ソレカラ次ニ第五點デゴザイマスガ、是モ内務大臣ニ御伺ヒ致シタイノデゴザイマス、先程或ル同僚ニ依リマシテ此處デ一言觸レタヤウデゴザイマスガ、選擧ハ國家ノ大事デゴザイマシテ、國政ノ要目トセラレルモノデゴザイマスカラ、本來公營ニスルノガ私本義デハナカラウカト思フ、今日ニ於キマシテモ投票トカ、選擧會ハ公營デヤッテ居リマス、言論戰ニ於キマシテモ文書ニ依ルモノハ公報デアリマスガ、是ハ公營ニ相違ナイ、ソレカラ口頭ニ依リマスモノデモ將來「ラジオ」ヲ用ヒルコトニナリマスレバ、是レ亦公營ニ依ルヨリ外仕方ガナイノデゴザイマスガ、サウ云フコトナラバ百尺竿頭一步ヲ進メテ、演說會モ總テ公營主義ヲ採ッタラ如何デゴザルカ、公營主義ヲ擴張シタナラバ洵ニ是ハ妙策デアルト思フノデアリマス、國家若クハ自治體ノ手ニ依リマシテ演說會場ヲ設ケ、言論戰ノ準備、管理、後片付等、是等ノ事務ヲ總テ斯ウ云フモノニヤラスノハ勿論、其ノ費用ハ國民自ラ、若シクハ自治體自ラ之ヲ支辨ヲ致シ、サウシテ丁度此ノ際制限連記投票法ヲ採用スルノデゴザイマスカラ、其ノ下ニ於キマシテハ聯合演說會ガ其處ニ開カレル、聯合演說會ガ盛ンニ行ハレル、ソレト相俟チマシテ、公營ニシテ其ノ聯合演說會ヲ開クト云フコトハ、洵ニ其ノ妙用ヲ發揮スル所以デアリマス、尚ホ進ンデ考ヘマスレバ、其ノ演說會場ノミニ限ル、他デヤッテハ相成ラヌト云フ譯デハアリマセヌガ、之ヲ禁止シテモ宜カラウト思フノデアリマス、金權候補ガ跋扈セントスル此ノ時代ニ於キマシテハ、私是レ亦一ツノ妙策デアルト思フノデアリマス、ソレ位ノ自由ノ制限ハ此ノ際ヤッテ宜シイト私ハ考ヘルノデゴザイマスガ、如何デゴザイマスカ、此ノ點ニ於キマシテモ政府ノ御所見御對策ヲ伺ヒタイノデゴザイマス

第六點ト致シマシテ、私ハ選擧權ノ擴張ト婦人參政權ニ付キマシテ一言御尋ネヲ致シタイノデゴザイマス、今回從來ノ千五百萬カラ四千五百萬、大體ニ於キマシテ有權者ガ三倍ニ殖エルト云フコトニナリマスガ、唯數ガ三倍ニナッタト云フコトダケデハ大イナル變化ハアリマスマイ、以前ニ納稅額ヲ下ゲタ時ニモソレニ近イ增加ハアリマシタケレドモ、政界ニ於キマシテ大イナル變化ハナカッタノデアリマス、併シナガラ今回ノ擴張ハ、私ハ相當ノ變化ガアルト思フノデアリマス、千五百萬ガ其ノ約五割青年層ニ擴張セラレタノデゴザイマスガ、此ノ五割ノ增加ト雖モ、私ハ相當ノ變化ヲ來スモノト思フノデアリマス、ソレハ感激ニ滿チテ居ル清新潑剌タル其ノ青年層ニ擴張セラレルノデアリマスカラ、必ズヤ私ハ變化ヲ來スモノト思フノデアリマス、相當ノ效果ガアルモノト思フノデアリマスケレドモ、私ノ考ヘル所ニ依リマスト、ソレヨリモ重大ナル意義ノアルモノハ、女性ノ政治ニ參加スルコトデアリマス、其ノ重大性アルガ故ニ、我々普通選擧ノ時代ニ於キマシテモ、同志

ノ中ニハ反對論或ハ尚早論ガアリマシタ、私ハ同志ト共ニ其ノ當時ヨリ婦人參政權ニハ贊成ヲ表シテ居ツタノデアリマスガ、唯直チニ此ノ運動ノ實現ニ取掛ラナカツタノハ何故カト申シマスレバ、其ノ當時普通選擧ニサヘモ相當ニ反對阻止ノ運動ガアツタノデゴザイマスノデ、此ノ足弱ノ連中ヲ連レテ行ケバ普選其ノモノノ妨害ニナル、一足オ先ニ失敬ト云フ所デ、男子ノ普選運動ノミヲヤツタノデゴザイマス、所ガ其ノ後ニ世ノ中ノ形勢ハ大變化ヲ致シマシタ、ソレハ御承知ノ通リ、普通選擧其ノモノサヘモ實ハ危ク相成ツテ來タノデゴザイマス、イヤ、議會其ノモノサヘモ傷メ付ケラレツ、アツタノデアリマス、千載ノ怪傑「ヒトラー」ノ颯爽タル其ノ武者振リニハ、男ト雖モ惚レタノデアリマス、然ルニ私ハ「マイン・カンプ」ヲ讀ンデ、「ヒトラー」ノ普通選擧ニ對スル惡口ヲ見テ厭ヤニナツタノデアリマス、所ガ日本ニ於ケル「ヒトラー」カブレノ、殊ニ軍人ノ連中ニ於キマシテハ、普通選擧ニ對シテ頗ル覺エガ目出タクナイ、或ハ惧ル、我我同志ハ生命ヲ賭シテモ普選ノ爲ニ闘フ時期ガ、或ハ來リヤセヌカト云フコトヲ考ヘタノデアリマス、ケレドモ世ノ中ノ形勢ハ再轉ヲ致シマシテ、今日ノヤウナ洵ニ「デモクラシー」ノ世ノ中ト相成リ、國ラザリキ此ノ婦人ノ參政權サヘモ實現ヲ見ルコトニ相成ツタノデアリマス、洵ニ今昔ノ感ニ堪ヘヌ次第デゴザイマス、併シナガラ今日婦人參政ガ實現セラレル時期ニ當リマシテ、以前ヲ回顧シテ考ヘテ見マスルト云フト、當時ノ婦人參政ノ理由ト大分違フモノガアル、當時ノ婦人參政權ニ贊成ヲ致シマシタ譯ハ、害ガナイト云フコトニ歸著スルノデアリマス、男子ニ皆蹤イテ行ク、恐ラク夫ノ言フ通リニナルダラウ、唯數ガ二倍ニナルダケデ、結果ニ於テハ何等ノ違ヒガナイ、ダカラシテ許シテモ宜カラウト云フノデ、尚早論ヲモ教育說デ抑ヘテシマウタノデアリマス、然ルニ今日ノ婦人ノ參政ト云フモノハ、ソレトハ違フ、更ニ更ニ重大ナル意義ガアルノデアリマス、此ノ事變竝ニ戰爭中ニ於ケル隣保組織ニ關シテ、婦人ノ活動ハ實ニ目覺シキモノガアツタト私ハ思フノデアリマス、婦人ニ婚ビルノデハナイ、事實サウデアリマス、殊ニ消費經濟面ニ於ケル所ノ活動ハ、婦人ノ獨壇場デアツタノデゴザイマス、而モ一方ニ於キマシテ消費經濟ニ於ケル政治的意義ト云フモノハ、益々加ツテ來マス、「ギルドソーシャリズム」ニ依レバ、國家ト云フモノサヘモ單ナル消費經濟機構ニ過ギナイ、國家ハ消費經濟ダケヤレバ宜イ、外ノモノハ組合デヤツタラ宜イト云フコトガ「ギルドソーシャリズム」ノ思想ダ、ソレ程國家ト消費經濟ト云フモノハ關係ガアル、隨テ此ノ際近來得タ所ノ婦人ノ持ツ此ノ隣保竝ニ消費經濟ニ於ケル貴重ナル知識經驗ハ、是非トモ之ヲ政治ニ取入レル必要ガアルト思フノデアリマス、之ヲ取入レバ固ヨリ相當ノ政治上ノ變化ハアルニ相違ナイノデアリマス、英國ハ第一次世界大戰ノ後ニ於キシテ「マクドナルド」內閣ガ出來マシタ、今日ニ於キマシテモ、戰勝宰相「チヤーチル」ヲ裏切リマシテ、政變ガアツタコトハ諸君御存ジノ通リデアリマス、我ガ肇國ノ理想デアル所ノ「デモクラシー」ハ、夙ニ婦人ノ參政ヲ包容致シテ居ルト云フコトハ冒頭ニ申上ゲタ通リデアリマス、ソレデ今之ヲ還元致シマシテ、天下ニ先ダツテ新文明ノ建設ニ當ルベキデアルト思フノデアリマス、唯私憾ムラクハ、彼ノ女等ニ果シテソレダケノ資格ガ出來テ居リマセウカ、ソレダケ政治ニ關心ガアルデアリマセウカ、用意ガ十分デアラウカト云フコトデ、ソレガ問題デアルノデアリマス、具體的ニ言ヘバ、今日之ヲ許シマシテモ、果シテ投票ニ出テ來ルダラウカ、投票率ガドレ位ニナルダラウカ、棄權率ハ如何デアラウカト云フ危懼ノ念ガアルノデアリマス、政府ハ此ノ點ニ對シマシテドウ云フ御所見ヲ持ツテ居リマセウカ、如何ナル對策ヲ講ゼラレツヽアルデゴザイマセウカ、此ノ點ニ付キマシテ內務大臣ノ詳細ナル御答辯ト、又併セテ文部大臣ニ御意見ガアツタナラバ承リタイ次第デアリマス、是デ私ノ質問ノ大體ヲ申上ゲタ次第デゴザイマス（拍手）

〔國務大臣男爵幣原喜重郎君登壇〕

○國務大臣（男爵幣原喜重郎君）　今井君ハ豫テ普通選擧ノ制度ヲ最モ早ク唱道セラレタル先覺者ト承ツテ居リマス、只今ノ御演說モ同一ノ根本精神ニ基キ、民主主義ノ健全ナル發達ヲ期シテ居ラル、御趣旨ニ出タルモノト拜察致シマシテ、私ノ深ク推服スル所デアリマス（拍手）御趣旨ノ大體ニ對シマシテハ、私ハ御同感ヲ表スルノニ躊躇致シマセヌ、民主主義ガ確立セラレル爲ニハ、政治、經濟、思想、文化、百般ノ點ニ付キマシテ、自由活潑ナル言論、論議ガ展開セラレルコトハ極メテ望マシイコトデアリマス、政府ト致シマシテハ既ニ言論、集會、結社ニ關スル各般ノ取締法規ヲ撤廢致シタノデアリマシテ、新日本再興ノ目的ヲ以テスル建設的且ツ眞摯ナル言論ハ、私等ノ最モ歡迎スル所デアリマス、只今今井君ガ次ノ總選擧ニ關シテ注意スベキ事項ヲ御指摘ニ相成リマシタ、其ノ諸點ハ私ノ篤ト拜承致シマシタ所デアリマス、政府ト致シマシテハ從來ノ選擧ニ往々行ハレタルガ如キ弊風ハ、總テ一掃シタイ決心ヲ以テ、今度ノ選擧ニ臨マントスルモノデアリマス

〔國務大臣堀切善次郎君登壇〕

○國務大臣（堀切善次郎君）　大選擧區ハ大イニ宜イガ、ナゼ之ヲ徹底シナイカ、一ツノ都道府縣ヲナゼ二ツニ分ケタカト云フ御質疑デアリマス、是ハ御說ノ如ク大選擧區ト大選擧區トシテノ非常ナ長所ヲ持ツテ居ル譯デアリマスガ、餘リニ議員ノ定數ガ多クナリマスルト、候補者ノ數モ從ツテ非常ニ多クナリ、東京都トカ北海道ノヤウナ二十數人ノ定員ノ所ニ於キマシテハ、候補者ノ數モ恐ラク數十人ヲ數ヘルコトニナルダラウト存ジマス、サウ云フヤウナ所ニ於キマシテハ、餘リニ候補者ガ澤山アリマスト、選擧權者ノ方デ其ノ候補者ノ選擇ニ、多過ギテ困ルト云フヤウナコトモアルダラウト考ヘマス、又餘リニ廣範ナ區域デアリマス爲ニ運動ガ困難ニナル、或ハ又費用ガ增大スルト云フヤウナコトモアルト考ヘマシタノデ、此ノ度ノ案ニ於キマシテハ大體十五人ニ基準ヲ置キマシテ、十四人以下ヲ一ツノ府縣トシ、十五人以上ヲ二ツニ分ケタヤウナ次第デアリマス

制限連記ノコトニ付キマシテ色々洵ニ有益ナル御說ヲ拜聽致シマシタ、比例代表ト制限連記トガ略ヽ同一ノ結果ニナル、高等數學ノ結果サウ云フコトニナルト云フ御說ヲ拜聽致シマシテ、非常ニ參考ニナル次第デアリマス、此ノ點ニ付キマシテ內務省ト致シマシテモ十分ニ研究ヲ遂ゲタイト存ジテ居リマス、制限連記ノ結果、選擧運動ハ數人聯合シテ運動スルコトニナリ、是ガ隨テ非常ニ自由濶達ナ言論ノ運動ガ盛ンニナルデアラウト云フ御說デアリマスガ、是ハ確カニサウデアルト思ヒマス、制限連記ノ一ツノ理由、又其ノ長所ト致シマシテ、三人連記デアリマスレバ、三人ノ同志ガ聯合シテ一緒ニ運動ヲヤツテ行クト云フ方法ニ依リマシテ、運動自體モ活潑ニナリ、又費用ノ節約ニモナルト云フヤウナ利益ガアルト存ジマス、同志相聯合シテ運動シテ行クト云フコトニ依リマシテ、御說ノ如ク言論ガ非常ニ活潑ニ、自由ニ展開サレルデアラウト云フコトハ期待サレルノデアリマス

次ニ公營ニ付キマシテ、演說會場ヲ公營ニスベシト云フ御意見デアリマス、是ハ前ニモ申上ゲマシタヤウニ、公營ノ制度ハ各候補者ノ間ニ公平ニ、サウシテ機會均等ヲ得マスルヤウニ出來マス方法デアリマスレバ、非常ニ是ハ結構ナコトデアルト思フノデアリマス、現在ニ於キマシテモ演說會ニ付キマシテハ、或ル程度公營ト申シテ差支ヘナイ方法ガ採ラレテ居ルト思フノデアリマスガ、之ヲ大イニ徹底サセテ、他ノ運動方法ヲ禁止シテハドウカト云フ御說デアリマスガ、他ノ方法ヲ禁止スルト云フ所マデ進ムコトハ如何デアラウカト考ヘテ居ル次第デアリマス

終リニ婦人ニ關シテノコトデアリマスガ、婦人ガ今日選擧ニ對シテ十分ノ自覺ヲ持ツテ居ルカ、關心ヲ持ツテ居ルカト云フ御心配デアリマス、成程多數ノ婦人ノ間ニハ未ダ其ノ自覺ガ十分デナク、又或ル方面ニ於キマシテハ政治ニ對シテノ關心ガ男ヨリモ十分デナイ點ガアルダラウト云フコトヲ十分ニ懸念サレル次第デアリマス、隨ヒマシテ此ノ儘デ置キマシテハ、危險ガ相當多クナリハシナイダラウカト云フコトヲ心配致サレマスノデ、政府ト致シマシテハ、文部省ト共ニ、內務省モ一緒ニナリマシテ、公民啓發運動ヲヤツテ行ク積リデアリマスガ、此ノ公民啓發ノ運動ハ特ニ婦人ニ對シマシテハ、棄權防止ノ點ニ最モ重キヲ置イテヤツテ行クヤウニ、文部省ト相談ヲ致シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

○副議長（勝田永吉君）　星島二郎君

（星島二郎君登壇）

○星島二郎君　政府ハ此ノ選擧法ノ通過ヲ待ツテ議會ヲ解散サレ、民主化シタル政治ヲ實現センガ爲ニ、新シキ議會ノ成立ヲ見ラレント欲スルノデアリマス、仍テ此ノ選擧法ノ改正竝ニ今回ノ選擧ハ、我ガ民主主義政治ガウマク行クカ行カナイカト云フ基ヲナスモノデアリマシテ、重大ナル影響ヲスルコトト思フノデアリマス、殊ニ此ノ改正案ノ骨子ガ「マッカーサー」司令部ヨリ指示サレタル點ニ付キマシテモ、此ノ選擧ガウマク行クカ行カヌカト云フコトハ、進駐軍ニ早ク歸ツテ貰ヘルカ貰ヘヌカ、恭間傳フル所五年ノ期間ガ又延ビル結果ニナルカト云フコトヲモ思ハシメル重大性ヲ帶ビル選擧ト思ヒマスノデ、之ニ對シマシテハ政府ハ固ヨリ、同僚諸君モ多クノ候補ニ立タレルコトト思ヒマスガ、選擧人タル國民諸君モ、共々ニ此ノ選擧ヲ立派ニヤツテノケルト云フ心構ヘヲ初メカラ持ツテ掛ラナケレバナラヌコトト思フノデアリマス、オ互ヒハ一ツ「フェア・プレイ」デ行キタイ、選擧民諸君モ棄權ナク、眞ノ意義ヲ理解シテヤツテ貰ヒタイ、斯ウ云フ見地カラ私ハ先ヅ政府ニ其ノ心構ヘノコトニ付キマシテ、前ノ多クノ質疑者ニ對シテ答ヘラレタコトデハマダ滿足ヲ致サナイ、本來カラ言ヒマスト、是ハ私ノ受ケル感ジデアリマスガ、此ノ議場ヲ見マシテモ熱ガナイ、政府ノ今回ノ此ノ改正案ニ對シマスル色々ナコトヲ伺ヒマシテモ、只今內務大臣、文部大臣カラ色々公民教育其ノ他ニ付キマシテノ御計畫モアルト承ツテ稍ミ安心ヲ致シマシタガ、全體ノ受ケル感ジガ熱ガナイ、是ハ今ノ政府ノ有體ガ、此處ニ御竝ビニナツテ居ル中ニモ、成程田中運輸大臣、松村農林大臣、芦田厚生大臣、小笠原商工大臣ハ衆議院ノ出身デアラレルカラ、恐ラク此ノ選擧法ガ閣議ニ出タ時ニハ相當發言ガアリ、熱意ガアツタコトト思フノデアリマス、內閣諸公ノ中ニハ八人ノ貴族院ノ方ガ居ラレル、一面カラ見マスレバ、マア貴族院內閣トモ言ヘルヤウナ風ニ見エルノデアリマシテ、是ハヤハリ爭ヘヌコトデアツテ、ソコニ私ハ熱意ガ缺ケテ居ルノヂヤナイカシラ、是ハ私ノ僻ミカモ知レマセヌ、本來ナラバ此ノヤウナ大法典ヲ出シテ國民ニ愬フル以上ハ、全閣僚ガ立候補スル位ノ熱ガアツテ然ルベキダト私ハ思フ（拍手）サウスレバヤハリ考ヘ方ガ變ツテ來ル、前ニ政友會デ高橋是清翁ガ貴族院議員ヲ辭シ、子爵ヲ辭シテ自ラ衆議院ニ出ラレタコトガアル、サウナレバ全體ノ熱ガソコニ出テ來ル、幣原男爵自ラ爵位ヲ辭シ、貴族院議員ヲ辭シテ立候補スルノダト云フ熱意ヲ示サレルナラバ、玆ニ民主的ナル空氣ガ出テ來ル、私ハ實ハサウ云フコトヲ望ミタカツタノデス、併シ元來ガ現內閣ノ出來タテガ、或ハ消極的ニハ公平ヲ期セラレルカモ知レマセヌ、此ノ選擧ヲ公平ニヤツテ、只今言明ハサレヌケレドモ、立派ナ選擧ヲ行ハレタ後ハ、其ノ多數黨ニ讓ルノダト云フコトヲ曾テ言明サレタコトモ新聞ニ見エマシタガ、私ハサウ云フ慨念カラ何トナシニ熱ガ見エナイ、是ガ甚ダ遺憾ナノデアリマス、殊ニ內務御當局ハ一面カラ見マスト先般來「マッカーサー」司令部カラ締出シヲ食ツテ、或ハ警察部長ノ罷免トナリ、ナツタバカリノ警察部長ガ罷免サレル、一面同情ニ堪ヘナイ、特高モ無クナル、前途官僚トシテ希望ヲ失ハレタヤウナ場合ニ、トテモ難カシイ此ノ選擧法ノ立案ヲ事務的ニサレタコトニ付キマシテハ、一面御同情ニ堪ヘマセヌ、ケレドモヤハリ之ニ熱ガ加ハツテ居ラヌカラ、何トナシニ只今制限連記制ニ付キマシテモ、質問的贊成演說デ今井氏ノ補足的ナ說明ガアリ、比例代表ガ宜イト思フケレドモ今日ハソレガ出來ナイカラ、セメテソレニ近イヤウナ制限連記ヲヤルノダト云フヤウナ御氣持ガアリ、兎モ角モ充ガヒ扶持デアルカラ、體裁好クヤツテ行カウト云ツタヤウナ氣分ガ滿チテ居ル所ニ、私ハ此ノ立案ノ中ニ熱ノアル將來性ノ、日本ノ政界ヲドウシテ行カウト云フヤウナコトハ、其ノ新シキ議會ヲ作ランガ爲ノ今回ノ選擧法ノ改正デアル、私ハ再ビ御尋ネシタイ、衆議院ダケヲ目當トシテ日本ノ政界ノ革正ハ出來ナイ、「マッカーサー」司令部ニ於キマシテモ官僚、軍閥、財閥而シテ門閥ヲ清算シナケレバ、日本ノ政治ハ明朗ニナラナイト申シテ居リマス、門閥ノ牙城デアル此ノ貴族院ノ改革ヲ斷行セザル上ニ於テハ、單ニ新シキ選擧法ニ依ツテ衆議院ノミヲ以テ、日本ノ政界全部ヲ淨メヨウト云フコトハ到底望マレナイ、故ニ總理ハ此ノ選擧法改正ヲ以テ解散ヲシテ、新シキ議會ヲ構成セントサレルナラバ、ドウシテモ此ノ際貴族院ニ對スル一ツノ方針ヲ明示サレナケレバ完全デハナイト私ハ思フノデアリマス（拍手）右等ノ點ニ付キマシテ總理大臣ノ御所見ヲ再ビ承リタイト思ヒマス

次ニ私ハ今回言論、集會凡ユル方面ガ自由トナリマシテ、政界、思想界ハ非常ニ明朗トナリマシタ、所ガ一面私ハ非常ニ殘念ニ思フコトガアル、オ互ヒニ是ハ國民性ノ缺陷ト申シマセウカ、一國一黨論ガ流行レバソレニ直グ靡イテ行ク、今回是ガ自由ニナレバイキナリ三十、四十ト云フ政黨ガ出來ツ、アル、新聞ニ色々ナ廣告ヲ見マシテ、又斯ウ云フ政黨ガ出來タカ、是ハ外國カラ見マシテ私ハ日本人ノ常識ヲ疑ハレハセヌカト考ヘテ居リマス、元來議會政治ハ小異ヲ捨テテ大道ニ就ク、一面カラ言ヒマスレバ妥協政治、話合ヒ政治デアル、サウ三十モ四十モ政黨ガ出來ルヤウデハオ互ヒノ常識ヲ疑ハレル、今內務大臣ガ比例代表制ヲイキナリ採用出來ヌト云フノハ、斯ウ云フ點カラ見マスレバ御尤モナ話デアル、併シ治安警察法ノ撤廢ハ私共多年唱道シタ所デ、ソレニ依ツテ久々ト言ヒマスカ、思ツタコトヲ其ノ通リヤレルト云フ意味ニ於キマシテ、急ニ三十三言ヒマスルカ、今日ハ屆出ガナイノデアリマスカラ、幾ツ出來タカ分ラヌト仰ツシヤルカモ知レマセヌガ、大體此ノ政黨ガ幾ツ位出來タカ、若シ御調ベガアレバ此ノ席デ承リタイ、少クトモ先般新聞デハモウ三十三、四出來テ居ルヤウニ書イテアリマシタガ、强ヒテ鬪屓目ニ見レバ是モ政治意識ノ發達ト云フカ、國民ガ政治ニ熱心デアルト、斯ウ諦メレバ宜イカモ知レマセヌケレドモ、私ノ憂フル點ハ將來日本ノ政界ハ小黨分立ノ傾候ガアルコトデアリマス、是ガ心配ナノデアル、先般我ガ黨ノ鳩山總裁ハ此ノ席ニ於キマシテ「デモクラシー」ノ脆弱性ヲ論ジラレマシタ、洵ニ御尤モデアル、日本ノ國民性カラ見マシテ特ニ脆弱性ヲ感ズルノデス、私ハ「ドイツ」ト日本ガ色々ナ點ニ付テ似通ツテ居ルト、サウ云フ點ニ付テオ互ハ警戒ヲシナケレバナラナイ、再ビ「ドイツ」ノ苦イ經驗ヲ繰返シテ眞似ヲシテハナラナイ、戰爭ニ眞似ヲシテ敗ケタ、戰爭

ニ敗ケタ後デ「ドイツ」ガヤツテ失敗シタコトヲ、今日本ガ眞似ヲセントスル傾向ガアル、是ハ注意シナケレバナリマセヌ、第一次歐洲大戰ニ於キマシテ「ドイツ」ガ敗レテ、其ノ軍國主義ヲ改メテ平和ノ「ドイツ」ヲ打チ樹テタイ爲ニ、彼等ハ法律ニ非常ニ堪能デアリマスカラ、「プロイス」博士ヲ中心ニ「ワイマール」ノ新憲法ヲ作リマシタ、アノ憲法ハ稀ニ見ル民主的ナ立派ナ憲法ダト私ハ思フ、併シ如何ニ立派ニ憲法ガ出來マシテモ、其ノ運用ヲ誤ツタ爲ニ再ビ「ドイツ」ハ軍國主義ニ還ツタデハアリマセヌカ、小黨分立シテ政局ガ安定シナイ、サウナクテモ戰爭ニ敗ケタ結果色々ナ困難ガ出テ來タ、其ノ戰爭ノ敗因カラ行ハレタ色色ナ悲慘ナコトガ時ノ當局——政黨ガ惡イ、政府ガ惡イ、一寸内閣ガ出タラ直グ倒レル、結局其ノ時ノ政權ニ不滿ヲ抱イテ全政府ヲ怨ム聲、呪ヲ聲ガ澎湃トシテ「ドイツ」國内ニ漲ツテ、其ノ結果「ヒトラー」ガ出現シタノデハアリマセヌカ、此ノ明カナル事實、十年デハナイ、極ク最近ノ此ノ例ヲオ互ガ見セ付ケラレナガラ、尚ホ日本デハ今正ニ小黨分立ノ弊ガ既ニ出テ居ル、此ノ議場ニ於キマシテモモウ三個、四個ノ政黨ガ既ニ生レテ居ル、新聞デ見ルト三十幾ツノ政黨ガ生レテ來タ、ソコデ私ハ此ノ點ヲ、選擧法ヲ建直ス場合ニ、オ互ヒ國民性ノ弱點ヲ見テ、之ヲ考慮シナケレバナラナイ、之ニ對スル用意ガ今回ノ改正案ニ盛ラレテナイ、寧ロ小黨分立ヲセルヤウナ傾向ニアル、今今井博士ハ普選以來ノ闕トシテ色々ト述ベラレタガ、確カニ制限連記デモ只今今井君ノ申サレタヤウナ美點モアリマセウ、大選擧區ニシテ行クコトハ少數ノ代表者ヲ選ブニ便利デアリマセウ、併シオ互ヒノ國民性ノ弱點トシテ、マダ〳〵日本ハ地方的ニ固マツテ、同ジ島カラ二人ノ候補者ガ、相反シタ政黨ノ人ガ立候補致シマシテモ、自分ノ島カラダト云フノデ、政黨ノコトハ忘レテ二人ヲ出シタイ、地方代表ヲ出シタイト云フ意味カラ二人トモ書イテシマウト云フコトガ、是ハモウ目ニ見エルヤウデアリマス、此ノ連記制ハ決シテ政黨ノ發達ヲ尊重スルヤウナ制度トハ言ハレマセヌ、私ハヤハリ比例代表ノ制限單記制ガ宜イト思ツテ居リマスルガ、殊ニ日本ノ國民性ハ、青年男子ニ致シマシテモ、女子ニ致シマシテモ、本來オ互ヒ國民ガ全部集マツテ相談スル代リニ、其ノ代表者ヲ議會ニ送ルト云フ純眞ナル建前カラ致シマスレバ、二人ノ代表者ハアリ得ナイ、ドウシテモソコニ不純性ガ出テ來ルト私ハ思フ、今日ハ質問デアリマスカラ、討論ハ致シマセヌガ、今井君ノ議論デモ、此處ニ若干考ヘナケレバナラヌ點ガアルト私ハ考ヘルノデアリマス、サウ云フ技術的ナ問題ハ別ニ致シマシテ、政黨ヲ尊重シ、小黨分立ニナラヌヤウニ、政界ガ安定スルヤウニ、如何ニスレバ日本ノ國民性ヲウマク捉ヘテ、サウシテ選擧ヲヤツテ行ケルカト云フコトヲ頭ニ描キナガラ、此改正案ノ立案ニ當ラレタカドウカ、是ハ私モ其ノ點ガ見エナイノデアリマス、斯ウ云フヤウナ點ニ付キマシテ、イヤ確カニ考ヘテ居ルト云フ御氣付キノ點ガアリマスレバ、内務大臣ヨリ承リタイト思フノデアリマス

次ニ私ハ從來ノ選擧ガ餘リ取締法ニ過ギマシテ、實ニ陰鬱ナル選擧デアリマシタ、是ハ先刻總理大臣ノ仰セノ通リ、今度ハ是ガ餘程明朗化サレルコトト思ヒマシテ、澤山ノ取締法規ガ除去サレタコトハ洵ニ慶賀ニ堪ヘマセヌ、是ハ實ハ正面カラ言ヘバ、議員側ニモ責任ガアルト思フ、選擧ノ費用ヲ少クシタイト云フヤウナ點カラ色々ト取締ヲシマシテ、ツイ選擧費用ガ高マレバ費用ノ立替、費用ヲ出ス人ノ「ボス」政治ニ陷ツテ行ク弊ガアルカラ、ソレヲ除去シタイト云フ親切ナル意味カラ出タノデアリマスルカ、段々承ツテ見ルト云フト、餘リニモ取締法ガ多クアリマシタコトハ、一面我々モ責任ガアリマス、併シナガラ之ヲ全部取外シテ宜イカト云フト、私共オ互ヒ國民ノ一ツノ缺點ト致シマシテ、主義、政策ノ外ニ、色々ナ人ヲ中心トシタル色々ナ地區デ政黨ガ生レタリ、或ハ選擧ニ立ツタリスルヤウナ點ガマダナイデハアリマセヌ、ソコデ選擧ニ於テ人身攻擊ヲヤル、或ハ虚僞ノ事實ヲ以テ陷レントスル、斯ウ云フコトガ、無統制ニ取締法規ヲウント取リマスト云フト、必ズ出テ參ル、是ハオ互ヒニ國民ノ修練デ、修養デ直シテ行カナケレバナリマセヌケレドモ、假ニ虚構ノ事實ナラバ、刑法デ名譽毀損ノ訴モ出來マセウシ、色色アリマセウケレドモ、選擧ガ濟ンダ後デハ何モナラナイ、殊ニ前回ノ選擧ノヤウニ、警察ガ立會デ以テ、實ニ官製ノ演說會ヲスルヤウナコト、是ハイケマセヌケレドモ、全部ヲ野放シニスルヤウナコトハ、私ハサウ云フ見地カラ非常ナル危險ヲ伴フ、殊ニ天皇制ノ論議サルヤウナ場合ニ、ツイ興奮カラ民衆ノ中カラ色々ナコトガ出來ヌトモ限ラナイ、ソコデ法律ハ撤廢シタガ、是ハ政府トシテ相當——國民モ注意シナケレバナリマセヌガ、考慮シナケレバナラヌト思フ、私ハ先年「ロンドン」ノ「ハイドパーク」デ共產黨ノ人ガ、「マーブル・ゲート」ノ所デ演說スルノヲ聽キマシタ、靜カニ聽イテ居ル、其ノ演說會ガ終ルト、直グ一方ノ門ノ所デ、前ノ演說會ノ反對ノ攻擊演說會ヲヤツテ居ル、同ジ聽衆ガ兩方ヲ聽イテ居ル、私ハ英國民ノ常識ニ敬意ヲ表シタ、アレガ日本デ行ハレマセウカ、甚ダ私ハ不安ニ思フノデアリマス、故ニ政談演說會等ヲ盛ンニシテ、選擧ト云フモノハ一面陽氣ヲ伴ヒ活氣ガアツテ、民主主義政治ハ陰鬱デアツテハイケナイ、陽性デナクテハナラナイ、積極的デナクテハナラナイ、故ニ私ハ總理大臣ガ自ラ本當ニ日本ヲ民主政治ニ返サウト云フナラバ、自ラ立候補サレテ堂々トヤラレル、サウ云フ活氣ヲ私ハ念願スルノデアリマス、ケレドモソレガ度ガ過ギテ今申シマシタヤウナ人身攻擊、虚構ノ事實ヲ以テ陷レ、或ハ不敬ニ亙ル色々ナ事件ガ起ルコトヲ憂ヘルモノデアリマスルカラ、今ヨリ當局ハソレニ心サレマシテ、相當ナル御用意ガナケレバナラヌト思ヒマスルガ、是等ニ對シテ内務當局ハ如何ニ御考ヘデアリマセウカ、之ヲ伺ヒタイ

次ニ是ハ主トシテ内務、文部、厚生大臣等ニ御伺ヒシタイノデスガ、大體先ニ同僚諸君ヨリ色々觸レラレテ居リマスルカラ重ネテ多クハ伺ヒマセヌガ、結局前段申シタヤウニ選擧ヲモツト明朗ニシテ、此ノ選擧ヲウマクヤルカヤラヌカガ、日本ノ民主主義政治ヲシテウマク行クカ行カヌカト云フ基トナル、ソレニ御留意願ヒテ色々ノ手ヲ打ツテ貰ヒタイ、今承リマスレバ公民教育運動ヲ大イニナサル、内務、文部互ヒニ連繫シテオヤリニナルト云フコトヲ聞キマシテ、稍々安心シタノデアリマスガ、是ハ單リ政府ノミニ任サレテハナリマセヌ、オ互ヒ政黨モ率先シテ色々ナ手ヲ打ツテ、國民ノ啓蒙運動ニ掛ラナケレバナリマセヌ、新聞社ノ諸君モ大イニ其ノ手ヲ打ツテ戴カナケレバナリマセヌ、殊ニ婦人參政權ノ實施ニ付キマシテハ、日本的ナル婦人ノ參政權ヲ最モ立派ニ行使シテ、若干不安ヲ持ツテ居ラレル、ソレヲ寧ロ裏返シテ、日本ノ女子ハ斯クノ如ク立派ニ選擧ヲ行ヲタ、私ハ多年唱道シテ來タ故ニ責任ヲ感ジ居ル、最近戰爭中隣組ノ運動ト言ヒ、モンペ委デ町會長ノ所ニ行ク、町内會ニ出頭スルト云フ、サウ云フ好イ習慣ガ付イテ居リマスカラ、是等ヲウマク善導シマスレバ、政治ト臺所トガ直結スル、政治ト教育、是ガ婦人ノ務メダト自由黨ガ逸速ク婦人參政權ヲ唱ヘルヤ、色々ナ投書ガ參リマス、氣ノ付カヌコトヲ言ツテ居リマス、先般京都ヘ行キマスト、日本ハ戰爭ガ始マルト英語ヲ廢止シタ「アメリカ」ハ戰爭ガ始マルト日本語ヲヤリ出シタ、是ハヤハリ違ヒマス、色々ナ話ノ際ニ國民學校ニ英語ヲ是非教ヘテ貰ヒタイ、國民學校ノ教師ハ大部分女子デ行ツテ居ルガ、サウ云フ意味ニ於キマシテ、是非トモ國民學校ニ英語ヲ學バシメタイト云フ陳情ノ如キハ、男子ノ黨員ニ氣ガ付カナイコトデアツタ、之ヲ京都ノ支部デ容レタ、成程サウダト云フヤウナコトガ直グ感ジラレル、婦人ガ眞ニ目覺メテ、生意氣デナイ意味ノ、眞ニ日本ノ將來ヲ思ツテ之ヲ使用シマスルナラバ、若シ是ガ十年、二十年前ニ實現シテ居タナラバ、或ハ此ノ慘澹タル戰爭モ若干防止出來タカモ知レヌト思フ程ニ、私ハ熱心ニ之ヲ主張スル者デアリマスガ、今回最初ニ行ハレル婦選ノ實施ニ付キマシテ、殊ニ厚生大臣ハ色々ノ社會團體ヲ率イテ居ラレマスガ、ソレ等ヲ動員シテ目先ノ色々ナ食事ノ問題、住宅問題、衣料ノ問題等、衣食住ノ問題モ、大切ダケレドモ、此ノ選擧ヲ立派ニヤルヤラヌヤハ、將來ノ日本ノ長キ民主主義政治ノ基本トモナルベキ重大事項デアルカラ、共ニ竝行シテ之ヲ考ヘテ行カナケレバナラヌ、サウ云フ點ニ付キマシテ私ハ文部當局ガ單ナル公民教育運動ノミナラズ、現在ノ國民學校ノ校長ヲ通シテ、或ハ女學校ノ校長ヲ通シテ、直接ニ實施サレタイ、從來政府ハ餘リ選擧ニ干渉シ過ギタリ、或ハ肅正選擧トカ、推薦選擧トカ云フコトデ、取締ノ方ヲヤリ過ギルト、ソコニ弊害ガアリマスケレドモ、選擧ノ事前

ニ此ノ種ノ運動ヲサレルコトハ單ル政府ニ任スノモ、是ハ又多少日本ノ官尊民卑ノ空氣ニナリマスケレドモ、オ互ニ大イニ宣傳シテ弊ヲ矯メントスルト同時ニ、政府御當局ハ斯カル立法ヲ企圖セラルヽニ於キマシテハ、大イニ御努力ヲ願ヒタイト思フノデアリマスルガ、内務、文部、厚生大臣ハドウ考ヘテ居ラレルカ、殊ニ先程江口君ノ御質問ニモアリマシタ如ク、單リ婦選ヲ實施シタノミデハウマク行キマセヌデ、婦人ガ今日辯護士トモナリ、或ハ女醫トシテ、色々ナ點ニ於キマシテ段々地位ヲ獲得シテ參リマシタガ、マダ〳〵他國ノ例ニ見マスヤウナ調子ニナッテ居ナイ、大學ノ教育ヲ開放サレマシテ、色々ナ學問ヲサレ、段々婦人自身ガ或ハ官公吏トシテ、檢事ニモ、高等文官ニモ、色々ノ點ニ於キマシテ段々進ンデ行カレルト同ジヤウニ、凡ユル點ニ於キマシテ、私ハ生意氣ナラザル女子ノ權利ガ擴張サレルコトガ、日本ヲヨリ平和ニシ、日本ヲヨリ民主化スルコトノ多イコトヲ信ズルノデアリマシテ、是等ニ對スル色々ノ手ヲ打ツテ貰ヒタイト思フ、殊ニ先般新聞ニモ出テ居リマシタガ、之ヲ此ノ機會ニ明瞭ニサレタイ、此ノ法律ガ通過シタ後ニ於キマシテハ、當然都道府縣ノ所謂自治參畫ノ權、俗稱公民權ト稱シマスルモノト與ヘラレマスルコトト信ジマスルガ、是ハ何時頃御立案ノ意思ナリヤ、寧ロ婦人ニハ中央ノ參政權ヨリモ都道府縣、市町村ノ選擧資格ヲ得マシテ、ソレニ參畫スルコトノ方ガ、モット婦人ニヨリ相應ハシイノデアルトノ信念ヲ持ツテ居ルノデアリマスルガ、之ニ對スル御用意ヲ承リタイ、私ハ如上數個ノ點ニ付キマシテ——微細ナ點ニ付キマシテハ委員會ニ於キマシテ、色々制限連記等ニ關シマスル問題ニ付テノ御質疑ヲ申シタイト思ヒマスガ、選擧ニ臨ム根本ノ心構ヘニ付キマシテ、特ニ總理大臣ヨリ御答辯ヲ得タイト思フノデアリマス（拍手）

〔國務大臣男爵幣原喜重郎君登壇〕

○國務大臣（男爵幣原喜重郎君）　只今星島君ヨリ現内閣ハ其ノ行動ニ熱ガナイト云フ御話ガアリマシタ、斯カル御批評ニ對シマシテ私ハ深ク考ヘナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、事實ニ於キマシテ、現内閣成立以來、極メテ重要ナル問題ガ山積致シテ居ルノデアリマス、一刻モ解決ヲ遲ラスコトガ出來ナイヤウナ問題ガ、尊々ト目ノ前ニ迫ツテ居ツタノデアリマス、今日程國歩ノ艱難ナル時機ハ從來ナカツタコトト私ハ考ヘテ居リマス、此ノ秋ニ當リマシテ、我々ハ是等ノ問題ヲ處理センガ爲ニ滿幅ノ熱心ヲ以テ日夜苦心シ、盡力、努力致シテ居ルノデアリマス、併シナガラ只今星島君ノ申述ベラレマシタル所ハ、私等モ十分注意スル所ガナケレバナヲト考ヘテ居リマス

貴族院問題ニ付キマシテハ、先刻御答ヘ申上ゲマシタ通リ、我々ノ研究ガ未ダ完成ノ域ニハ達シテ居ナイノデアリマス、隨テ先ヅ差當リ衆議院議員選擧法ノ改正案ヲ諸君ノ御協贊ニ供シテ居ル次第デアリマス

選擧法ノ改正法案ガ成立致シマシタル上ハ、解散ヲ奏請シテ總選擧ニ進ムヤ否ヤト云フコトノ御質問モアリマシタ、此ノ點ニ付キマシテハマダ御答ヘヲ申上ゲ得ルヤウナ時期ニハ達シテ居リマセヌ、是ダケハ御諒承ヲ願ヒマス

〔國務大臣堀切善次郎君登壇〕

○國務大臣（堀切善次郎君）　只今星島君カラ此ノ度ノ改正案ハ政黨尊重ヲ考ヘテ居ルカドウカト云フ御質疑デアリマシテ、小黨分立ニ付テノ弊ヲ伺ツタノデアリマス、此ノ度ノ改正案ニ於キマシテハ特ニ政黨尊重ニ付テ考ヘテ居リマセヌ、此ノ點ニ付テハ從來ノ選擧法ト考ヘ方ハ同ジデアリマス、小黨分立ノ弊ニ付キマシテハ、御說ノヤウナ點モアルト思ヒマスガ、併シ此ノ際、今此ノ轉換期ニ於キマシテ、政黨ノ結成モ容易デアリマセヌ、其ノ間ニ、今將ヶ起ラントスル新シイ政黨ニ對シマシテ、之ヲ選擧法ノ力ニ依ツテ其ノ芽生エヲ摘ムト云フコトハ決シテ適當デナイト考ヘテ居ル次第デアリマス、芽生エントスルモノハ之ヲヤハリ芽生エサシテ行ク方ガ宜イノデハナイカト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、是等ノ觀點カラ此ノ度ノ選擧法ニ付キマシテハ、政黨尊重ト云フコトニ付テ特別ノ考慮ヲ遲ラサナカツタ次第デアリマス

言論ニ對シマシテ色々ナ制限ヲ撤廢致シマシタ、此ノ結果今日ニ於キマシテモ各種ノ言論ガ盛ンニ行ハレテ居リマスルシ、殊ニ選擧ニ相成リマスレバ、候補者ノ諸君ハ、凡ユル方面カラ大イニ言論戰ヲ展開サレルコトデアラウト存ジマス、是ハ今日ノ時局ノ下ニ於キマシテ、洵ニ結構ナコトデアリ、大イニ候補者ハ各々ノ立場カラ、ソレゾレ國民ニ向ツテ其ノ主張、政見ヲ愬ヘラレテ、言論戰ガ大イニ盛ンニナリマスコトハ、又國民ニ對シテ最モ好イ判斷ノ機會ヲ與ヘルノデアリマシテ、非常ニ結構ナコトダト存ジテ居ル次第デアリマス、唯餘リニ自由ニ走リマスル結果ニ付テノ御心配デアリマスガ、是ハ尚ホ刑法其ノ他ノ存シテ居ル法令ノ取締ニ依リマシテ、嚴重ニ取締ヲスル考ヘデ居ル次第デアリマス

公民教育ノコトニ付キマシテハ、十分ニ力ヲ盡ス積リデアリマシテ、婦人ノ事ニ付テモ色々御考ヘヲ伺ツタ次第デアリマスガ、婦人ノ公民教育ニ付キマシテモ、出來ルダケノ力ヲ盡シタイト考ヘテ居リマス、我々ノ關キマシタ所デハ、婦人ニ參政權ヲ與ヘマシタ外國ニ於テノ結果ハ、婦人ノ投票ハ大體ニ於テ極左、極右ニ行カナイト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、此ノ非常ナ變亂ノ激シイ目下ノ狀態ニ於キマシテ、此ノ婦人ノ投票權ノ持ツ保守的漸進性ト申シマスカ、是ノ政治ニ及ボシマス影響ハ、是ハ相當期待シテ宜イノデハナイカト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

終リニ地方自治制度ニ對シテノ公民權ヲ如何ニ考ヘルカ、何時改正スルカト云フ御話デアリマスガ、是ハ此ノ選擧法ガ通過致シマスレバ、是ト同ジ趣旨ニ依リマシテ、年齡モ、婦人ノ選擧權、被選擧權ニ付キマシテモ同樣ニ考ヘマシテ、此ノ次ノ議會ニ之ヲ提案スル積リデアリマス

〔國務大臣前田多門君登壇〕

○國務大臣（前田多門君）　公民啓發運動ニ付キマシテハ、既ニ内務大臣ノ述ベラレタ所デゴザイマシテ、其ノ通リデゴザイマスガ、聊カ蛇足ヲ加ヘテ置キタイト思ヒマスルコトハ、先刻星島君ガ此ノ運動ヲ御鞭撻下サレマシタ際ニ、校長等ヲ集メテサウ云フ趣旨ヲ言ツタラ宜カラウ、斯ウ云フ御說ガアツタヤウデアリマスガ、期セズシテ我々モ左樣ナコトヲ考ヘテ居ルノデゴザイマス、此ノ運動ヲ致シマスルニハ、先刻御說ノアリマシタ通リ、實ハ成ルベク官製運動ハ致シタクナイノデ、政府ガ斯ウ云フコトヲ致サナイデモ、民間ニ斯ウ云フ運動ガ盛リ上ルコトガ、最モ望マシイコトデアリマスルケレドモ、サリトテ今日早急ノ場合デゴザイマスルカラ、政府トシテモ袖手傍觀シテ居ルト云フコトハ出來ナイ、併シナガラヤハリ民間團體ニ出來ルダケ呼掛ケテ、サウ云フ方ニ働イテ貰ヒタイトノデ、差詰メノ所各地方ニ於キマシテノ教育界ナドノ方ニ呼掛ケテ、教育界ノ諸君ニ教育上ノ見地カラ致シマシテ、公民啓發運動ヲヤツテ貰ヒ、殊ニ其ノ棄權ヲ防止スル、投票權ハ尊重シナケレバナラナイト云フ點ニ最モ重點ヲ置イテ戴キタイ、サウ云フ運動ヲヤツテ貰ヒタイト、折角考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマスノデ、其ノコトヲ一寸附加ヘテ置キマス

○副議長（勝田永吉君）　田万清臣君

〔田万清臣君登壇〕

○田万清臣君　私ハ日本社會黨ヲ代表致シマシテ、只今上程サレテ居リマス衆議院議員選擧法中改正法律案ニ付キマシテ、聊カ質疑ヲ致シタイノデアリマスガ、最前江口君ノ質問、即チ現内閣ハ此ノ度ノ總選擧ガ終ルナラバ如何ニ進退スルカ、此ノ質問ニ對シマシテ、其ノ時ノ情勢ニ依ツテ決スルト御答ヘニナッタノデアリマス、又只今星島君ノ何時議會ノ解散ヲ奏請スルカトノ質問ニ對シマシテ、未ダ其ノ域ニ達シテ居ナイトノ御答辯ガアツタノデアリマス、此ノ二ツノ御答辯ヲ通シテ考ヘテ見マスト、分ツタヤウナ分ラヌヤウナ、洵ニ現内閣ノ性格ニ甚ク御考ヘ、躊躇來ルベキ總選擧ノ持ツ意義ト云フモノニ付テ、頗ル不明瞭ナ印象ヲ國民ニ與ヘル結果ト相成ルト考ヘルノデアリマス、現在改正選擧法律案ヲ前ニ置キマシテ、深甚ノ注意ヲ拂ウテオ互ヒガ考ヘナケレバナラヌコトハ、現内閣ノ性格ト其ノ使命、躊躇來ルベキ總選擧ノ意義、是デゴザイマス、ソコニ於キマシテ私ハ更ニ其ノ點ニ付キマシテ、總理大臣ノ御所信ヲ承リタイノデアリマス

只今星島君ノ御尋ネニ對シマシテ、議會ヲ何時解散スルカニ付テハ其ノ運ビニ至ツテ居ナイト云フ御答辯ガアリ、ソレニ伴フ總選擧ニ付キマシテハ、固ヨリソレカラ類推シテ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、幣原内閣總理大臣ハ組閣ノ當初ニ於キマシテ、躊躇議會ヲ解散シ、總選擧ヲ行フ旨ヲ、ハッキリ新聞紙ヲ通ジテ國民ニ公約ヲ致シタノデアリマス、然ルニ拘ラズ本日ノ答辯ハ、官僚臭ヲ脫シナイト申シマスカ、或ハ眞ノ官僚ノ御考

ヘカラ出タト申シマスカ、洵ニ遺憾ニ存ズル次第デアリマス、組閣ノ當時ニハ之ヲ明瞭ニシ、内閣ヲ組織シテ今日ニ至リマス其ノ道行キニ於テボンヤリスルト云フコトハ、國民ニ對シマシテ、現内閣ノ執ルベキ態度デハナイト考ヘルノデアリマス（拍手）併シナガラオ互ヒノ政治常識ト申シマスカ、現内閣出現、現在ノ國内事情カラ生レテ來ル此ノ常識ト申シマスカ、是等カラ判斷ヲ致シテ見マスルナラバ、現内閣ハ第八十九議會ガ終了致シマスルナラバ、恐ラクハ解散ヲ奏請スルデアリマセウ、之ニ伴フ總選擧ヲ行フデアリマセウ、是ハナゼカト申シマスト、「ポツダム」宣言ノ履行トシテ、政治ノ民主主義化ヲ徹底サセヨウトスルノニ外ナラナイノデアリマシテ、其ノ使命ヲ以テ生レテ居ル現内閣ノ措置トシテハ、當然ノコトト言ハナケレバナラナイノデアリマス、果シテ然ラバ、此ノ場合政治ノ徹底的民主主義化トハ何デアルカト申シマスト、總選擧ニ依ツテ民意ニ基ク政黨内閣ヲ完全ニ實現サスコトデナケレバナリマセヌ、現内閣ノ歷史的使命ハ、實ニ玆ニアリト申サナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、即チ現内閣ハ單ナル經過的、暫定的存在デアリマシテ、政黨内閣生誕ノ產婆役ニ過ギナイト申シテ宜イト思フノデアリマス、我ガ國ノ憲法ハ運用如何ニ依ツテ或ハ獨裁的トナリ、或ハ民主主義トナルト言ヒマスケレドモ、眞ノ立憲政治ヲ行フ爲ニハ、ソレガ欽定憲法デアリマセウトモ、協定憲法デアリマセウトモ、是ガ運用ニ當リマシテハ飽クマデモ「デモクラシー」ヲ以テ貫キ、民意ヲ基盤トスル政黨内閣ニ依ツテナサレナケレバナラヌト信ズルノデアリマス（拍手）從ヒマシテ超然内閣、軍閥内閣、官僚内閣等々ノ如キ天降リ内閣ノ存在ハ斷ジテ許サレナイノデアリマス（拍手）然ル所現内閣ハ確カニ組閣ノ大命ヲ拜サレタコトハ間違ヒゴザイマセヌガ、一面又明カニ國民ノ選ブ所デナイコトハ明カデアリマス、言フマデモナク現内閣ハ國民ノ意思ニハ何等ノ根據ヲ持タナイ、全ク天降リ内閣ト云ヘベキデアリマス、私達ハ民主主義政治發展ノ爲メ、天降リ内閣ハ現内閣ヲ以テ永久ニ最後ノモノタラシメナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス（拍手）仍テ御尋ネ致シマスガ、内閣總理大臣ハ今後行ハレマス總選擧ガ終了スルト同時ニ、其ノ重大ナル使命ニ鑑ミマシテ總辭職ヲ決行セラレテ、政黨内閣ニ席ヲ讓ラレル御決心ガアルカドウカ、國民ノ前ニ明瞭ニ御答辯願ヒタイノデゴザイマス（拍手）

第二ニ制限連記選擧制ニ付テ御尋ネ致シタイノデアリマスルガ、上田君カラモ此ノ點ニ付テ尋ネラレ、其ノ後同僚議員ニ於テモ尋ネラレマシタガ、要スルトコロ定員ノ多寡ニ依リマシテ、同ジ國民デアリナガラ或ル者ハ二票、或ル者ハ三票ト云フガ如キ差異ヲ設ケルコトハ何等ノ根據ガナイ、何等ノ理由ガナイ、是ガ其ノ一點デゴザイマシタ、其ノ次ノ點ハ、現在ノ如キ單記投票ノ場合デモ、投票場内ニ入リマシテ議員候補者ヲ選擇スルノニ相當ニ思ヒ煩フ人モアルニ拘ラズ、或ハ二人ヲ書キ、或ハ三人ヲ書クト云フコトニ相成リマスナラバ、議員候補者以外ノ人ノ氏名ヲ書クコトモアリマセウシ、或ハ他事ヲ書クコトモアリマセウ、斯ノ如キ結果トシマシテ投票ノ目的ヲ達セザルニ至ルノミナラズ、却ツテ投票ノ混亂ヲ來ス虞アリト云フノガ、其ノ次ノ理由デアルト考ヘルノデアリマス、私ハイマ一ツノ理由ヲ之ニ附加ヘタイノデアリマスガ、ソレハ現在政府ガ提出サレテ居リマス制限連記投票制ニ依リマスト、一票ハ確カニ政黨ノ性格或ハ其ノ政策ヲ考ヘテ投票スルト云フコトニ相成ルト思ヒマス、次ノ一票二票ガドウ云フ風ニ行使サレマスカト云フコトヲ考ヘテ見マスルト、人間デアリマスカラ人情ト云フモノガアリマス、隣ヒマシテ議員候補者中ニ、或ハ情實關係、或ハ感情等ノ關係カラ投票セラレル有權者ガ、可ナリ出テ來ルノデナイカト考ヘルノデアリマス、斯様ニ相成リマスナラバ、一票ダケハ政黨本位ノ投票ガ行ハレルト致シマシテモ、他ノ二票三票ト云フモノハ、個人本位ノ投票ガ行ハルル結果ト相成リマスルカラ、民主主義ノ政治其モノガ政黨内閣ヲ要望スル上カラ考ヘテ見マスルナラバ、此ノ點ニ於テ著シイ不合理ガアルト申上ゲナケレバナリマセヌ、殊ニ情實利害、或ハ感情ト云フコトデ投票致ストスルナラバ、依然トシテ舊議員各位ニ投票ガ集マリマシテ、新人出デヨ、青年出デヨト斯ウ申シマシテモ、其ノ目的ヲ達スルコトハ絕對出來マセヌ、斯様ナ三ツノ難點ノアル制限連記投票制ト云フモノハ私ハ贊成シ難イノデアリマスルガ、然ラバドウ云フ投票制ガ宜イカト申シマスルト、是ハ我々多年出張シテ居リマス所ノ、單記移讓式ノ比例代表制ト云フモノガ一番宜イト考ヘテ居ルノデアリマス、政府ニ於キマシテハ、制限連記投票制ト云フヤウナモノヲ此ノ際一擲シテ、今私ガ申上ゲタ單記移讓式比例代表制ニ變更セラレル意思ガアルカドウカ、特ニ内務大臣カラ御答辯願ヒタイノデアリマス

第三ニハ選擧區制ノ問題デアリマス、政府原案ノ選擧區制ニ對スル建前ハ、大選擧區ノ建前ヲ採ツテ居リマス、之ニ付テハ何等ノ異議ヲ持ツテ居ルモノデハゴザイマセヌ、唯選擧區ヲ四國、九州ト云フ風ニ、數個ノ眞ノ大選擧區制ニシナカツタコトハ、洵ニ遺憾ニ存ズル所デアリマス、政府ハ選擧法改正ニ當リ、不徹底デハアリマスガ、兎ニ角玆ニ大選擧區制ヲ採用シタノデアリマスカラ、東京都、大阪府、兵庫縣、新潟縣、愛知縣、福岡縣、北海道ト云フ是等ノモノヲ、何故ニ二個ノ選擧區ニ分割シタカ、理解ニ苦シムモノデアリマス、政府ハ恐ラク定員ガ多イカラ、之ヲ分割シタト辯明セラレルデアリマセウ、併シ定員數カラ言フナラバ、東京都ハ二十二人、大阪、兵庫、愛知等々ハ十八人、新潟縣ハ十六人、北海道ハ二十三人デアリマシテ、大選擧區制ノ建前カラ申シマスナラバ、是レ位ナ數ハ當然ナコトデゴザイマシテ、之ヲ二ツノ選擧區ニ分割シナケレバナラナイ程多數ノ定員ト認メルコトハ出來マセヌ、他ノ一府縣一選擧區ノ定員ト比較シテ見マシテモ、大同小異デアルノデアリマス、而シテ二個ノ選擧區ニ分割シタ跡ヲ見マスト、茲ニ於テモ依然トシテ舊議員ノ地盤タル現行選擧區ニハ一指モ觸レテ居リマセヌ、其ノ儘現狀維持ニ努メテ、其ノ現行選擧區ヲ二、三集メテ、原案ノ如キ一府縣内ニ二個ノ選擧區ヲ作ツテ居ルノデアリマスルカラ、要スルニ之ニ依リ今マデノ舊議員ノ當選ヲ一層確實ニスル結果トナリマシテ、新人ノ議會ニ進出スルノヲ非常ニ困難ナラシメテ居ルト申上ゲテモ過言デゴザイマセヌ、折角大選擧區制ヲ採用シテ居リナガラ、以上ノ如キ缺陷ガアル以上、百尺竿頭一步ヲ進メマシテ、右ノ七ツノ都道府縣ノ二選擧區制ヲ一選擧區制ニ改メ、大選擧區制ノ眞義ヲ徹底サレル意思アリヤ否ヤ、以上ノ點ニ關シマシテ内務大臣ノ所信ヲ承リタイノデゴザイマス

第四ニハ選擧公營ノ問題ニ付テ御伺ヒ致シタイノデアリマス、一口ニ民主主義、民主主義ト申シマスルガ、御承知ノ如ク「ブルジョア・デモクラシー」モアリマスレバ「ソーシヤル・デモクラシー」モアルノデアリマス、金ノ掛ル選擧ハ「ブルジョア・デモクラシー」ニハ好都合デゴザイマスカ知レマセヌケレドモ、「ソーシヤル・デモクラシー」ノ政治ニハ洵ニ致命的打擊デアルト申上ゲナケレバナリマセヌ、又金ノ掛ル選擧ハ必然的ニ政界ノ「ボス」ノ存在ヲ長カラシメテ、往年ノ軍閥官僚等ノ進出ノ原因トナリマシタ政黨ノ腐敗堕落ヲ再ビ繰返スコトニ相成リマスルノデ、此ノ點洵ニ深憂ニ堪ヘナイ所デゴザイマス、現在進行シテ居リマスル惡性「インフレ」ノ下ニ於キマシテ、選擧費用ト云フモノヲ考ヘテ見マスルト、候補者其ノ他ノ車馬賃ハ固ヨリデアリマス、一人ノ人夫ヲドウ使フカ、一片ノ食糧品ヲドウ求メルカ、一枚ノ「ポスター」ヲドウ云フ風ニスルカト云ヤウナコトマデヲ仔細ニ考ヘテ見マスルト、國内事情ト物價關係トヨリ見マシテ、未曾有ノ困難ニ逢著スルト言ハナケレバナリマセヌ、私達ハ勞働者ヤ農民ヤ、「サラリーマン」ヤ、「インテリゲンチャ」ヤ、其ノ他廣汎ナル勤勞大衆ノ中カラ、多クノ青年ヤ新人ガ議會ニ進出シテ來ルコトヲ待望シテ已マナイノデアリマス、而シテ又ソレ等ノ人々ガ更ニ進ンデ政黨内閣ヲ組織スルコトヲ熱望シテ已ミマセヌ、是ガ眞ノ民主主義デアリ、是ガ眞ノ「デモクラシー」ノ確立デアルト固ク信ズル者デアリマス、選擧費用ノアルカナイカト云フコトガ、政治ヲ左右スルト云フガ如キハ斷ジテ許サレナイ所デアリマス、政界ヲ淨化シ、清新ナル政黨内閣ヲ確立スルノニハ、是非金ノ掛ラヌ選擧ニ依ルベキデアリマス、故ニ私達ハ選擧ノ全面的公營ヲ要求スル者デアリマス、就中次ニ申上ゲルコトハ、此ノ度ノ選擧ヨリ直チニ實行シテ戴クコトヲ政府ニ御約束ガ願ヒタイノデアリマス、一立候補者ノ立看板「ポスター」ノ公營、二、選擧中ノ演說會場ノ設備竝ニ其ノ告知方法ノ公

營、三、第三者ノ推薦狀ヲ禁止シテ選擧公報ヲ擴充スルコト、四、「ラジオ」及ビ新聞紙ヲ公平且ツ有效ニ利用セシメル途ヲ開クコト、以上ノコトハ是非トモ次ノ選擧カラ公營デ行ツテ戴キタイノデアリマシテ、以上ノ私ノ卑見ニ對シマシテ、內務大臣、總理大臣——尤モ最初ノ第一ノ御尋ネニ對シマシテハ、特ニ總理大臣カラ明瞭ニ御答ヘガ願ヒタイノデアリマス、ソレ以下ノ二、三、四ノ質問ニ對シマシテハ內務大臣カラ御答辯ガ願ヒタイノデアリマス（拍手）

〔國務大臣男爵幣原喜重郎君登壇〕

○國務大臣（男爵幣原喜重郎君）　只今田万君ヨリ私ニ對スル御質問ノ點ニ付キマシテ御答ヘヲ申上ゲマス、一般論ト致シマシテ、解散ニ依リ總選擧ノ行ハレタ結果、國民ノ信賴ヲ博スル政黨ガ衆議院ノ多數ヲ制シタル場合、之ニ政權ノ移ツテ行クト云フコトハ、是ハ自然ノ勢ヒデアリマス、又國家ノ前途ノ爲ニモ最モ望マシイコトデアルト信ジテ居リマス、私ハ將來日本ノ政治ガ斯樣ナ方角ニ向フコトヲ深ク期待致シテ居ルノデアリマス、現內閣ガ何時總辭職ヲスルカト云フヤウナ問題ハ、今日ニ於テ言明出來ナイコトハ御諒察ヲ願ヒマス

〔國務大臣堀切善次郎君登壇〕

○國務大臣（堀切善次郎君）　連記ノ方法ニ付キマシテ、或ル者ハ一人ニ投票ガ出來ルシ、或ル者ハ二人、三人ニ投票ガ出來ルト云フコトハ不合理デハナイカト云フ御說ニ對シマシテハ、前ニ說明ヲ申上ゲマシタヤウニ、其ノ選擧區ニ於ケル定員數ガ違ヒ、其ノ選擧區ニ於ケル定員數ガ違フノデアリマスカラ、其ノ定員數ニ應ジテ多イ所ハ二人、三人ヲ書クコトガ出來ルト云フコトニ致シマスコトハ、寧ロ平等デアルト考ヘテ居ル次第デアリマス、次ニ投票ノ第一ハ政策本位ニ投票スルガ、第二、第三個人本位ニナリハシナイカト云フ御說デアリマスガ、是ハサウ云フ場合モアリマセウ、又或ハ同志ノ人、同ジ政黨ニアル人ガ二人ナリ三人ナリ聯合シテ選擧運動ヲ致シマスレバ、其ノ同ジ政黨ノ人ガ書カレルコトモ多イト思ヒマス、政黨本位ニ書イタ投票ガ良クテ、個人本位トナルノハイケナイト云フコトハ如何デアラウカト考ヘテ居ル次第デアリマス、隨ツテ單記移讓式ノ比例代表制ニ變更スル意思ガナイカト云フ御尋ネデアリマスガ、之ヲ變更スル意志ハ持ツテ居リマセヌ、先刻モ申上ゲマシタヤウニ、單記移讓ノ方法ハ票數ガ餘リ多クナイ場合ニ行ハレル方法デアリマシテ、數萬票或ハ數十萬票ノ投票ガアリマス場合ニ、之ヲ一箇所ニ集メ、而シテ之ヲ移讓スルト云フコトニ付テハ非常ナ手數ヲ要スルノデアリマシテ、長イ時日ヲ要スルト思ヒマス、隨ヒマシテ此ノ方法ハ只今ノ所實行不可能デアラウト考ヘテ居ル次第デアリマス、大選擧區制ヲ採リナガラ、一ツノ府縣ヲ二ツニ分ケタノハ不合理デハナイカト云フ御話デアリマシタガ、是モ先刻說明ヲ申上ゲマシタヤウニ、候補者ガ非常ニ多數ニナリマスレバ、投票スル者ノ間ニ於キマシテ、其ノ選擇ニ非常ナ不便ヲ感ジマス、又選擧運動ニ付キマシテモ、非常ナ不便ヲ來スコトト相成リマスノデ、特ニ定員數ノ多イ府縣ニ付キマシテハ之ヲ二ツニ分ケタ次第デアリマス、大選擧區制ヲ採リナガラ、從來ノ選擧區ヲ分タナイデ、從來ノ選擧區ヲ合シタ選擧區ノ作リ方ヲシタト云フコトハ、舊人ニ利益デアツテ、新人ニ不利益デハナイカト云フ御說デアリマスガ、從來ノ區ヲ分ケマストト云フコトハ、地勢、交通其ノ他各般ノ事情ヲ勘案致シマシテ中々難カシイト考ヘマシタノデ、從來ノ區ハ之ヲ分タナイコトニ致シマシタ次第デアリマス、新人ノ進出ト云フコトニ付キマシテハ、選擧ノ基盤ガ中選擧區ヨリ大選擧區ニ變ツタト云フコトデ以テ、新人ニ對シテ相當有利ナモノト考ヘテ居ル次第デアリマス、隨ヒマシテ此ノ點ヲ變更スル意思モ持ツテ居ナイ次第デアリマス、公營ニ付キマシテハ、是モ前ニ申上ゲマシタヤウニ、各候補者ノ間ニ公平ニ、機會均等ニ出來、實行可能ノ方法デアリマスレバ、之ヲ考慮スルニ吝カデハナイノデアリマスガ、今色色御述ベニナリマシタ立看板「ポスター」トカ其ノ他ノ具體案ニ付キマシテハ、十分ニ考慮シテ見タイト思ヒマス、只今ノ御例示ノ方法ニ付キマシテハ、尙ホ委員會ニ於キマシテ更ニ詳細ニ伺ヒモシ、又申上ゲタイト思フ次第デアリマス（拍手）

○田万清臣君　議席カラ發言ヲ御許シ願ヒマス

○副議長（勝田永吉君）　宜シウゴザイマス

○田万清臣君　總理大臣ニ御尋ネ致シマシタ中ニ、此ノ臨時議會ガ終了致シマスレバ、議會ヲ解散シテ總選擧ヲ行ハレルカドウカト云フコトニ關シマシテハ、星島君ヨリモ、質問ガアリマシタガ、最前カラ御聽キノ通リノ御答辯デアリマス、內閣ヲ組織サレマシタ直後ニ、明カニ國民ニ御約束ニナツテ居ルコトデアリマスケレドモ、正式ニ此ノ議場ニ於テハツキリシテ戴キタイト思ヒマスノデ御尋ネ致シタノデアリマス、此ノ點ニ關スル御答辯ガ脫ケテ居リマスルカラ、重ネテ御尋ネ致シマス

〔國務大臣男爵幣原喜重郎君登壇〕

○國務大臣（男爵幣原喜重郎君）　其ノ問題ニ付キマシテハ先刻モ御答ヘ申上ゲタ通リデアリマシテ、今日私ノ立場トシテ必ズ議會ノ解散ヲ奏請スル、總選擧ヲ行フト云フヤウナコトハ明言ヲ得ラレル時機デハナイノデアリマス、其ノ點ハ能ク御諒承願ヒタイト思ヒマス

○副議長（勝田永吉君）　是ニテ質疑ハ終了致シマシタ、各案ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選擧ニ付テ御諮リ致シマス

○金井正夫君　日程第一及ビ第二ノ兩案ヲ一括シテ議長指名四十五名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

○副議長（勝田永吉君）　金井君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○副議長（勝田永吉君）　御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第三、昭和二十年勅令第五百三十七號、承諾ヲ求ムル件ヲ議題ト致シマス——堀切內務大臣

第三　昭和二十年勅令第五百三十七號（衆議院議員選擧法第十二條ノ特例ニ關スル件）（承諾ヲ求ムル件）

昭和二十年勅令第五百三十七號

昭和二十年十二月二十日以後昭和二十一年十二月十九日迄ノ間ニ行ハルル衆議院議員ノ選擧ニ用フベキ選擧人名簿ノ調製ニ關シテハ衆議院議員選擧法第十二條第一項中其ノ日迄引續キ六月以上其ノ市町村內ニ住居ヲ有スル者トアルハ其ノ市町村內ニ住居ヲ有スル者トス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔國務大臣堀切善次郎君登壇〕

○國務大臣（堀切善次郎君）　只今御上程ニナリマシタ昭和二十年勅令第五百三十七號（衆議院議員選擧法第十二條ノ特例ニ關スル件）ニ對シ帝國議會ノ承諾ヲ求ムル件ニ付キマシテ、提案ノ理由ヲ說明申上ゲタイト存ジマス、本年九月十五日ノ選擧人名簿ノ調製期日當時ニ於キマシテハ、恰モ戰災、疎開等ニ因ル人口ノ異動ガ、全國ニ亙リ極メテ夥シキ數ニ上ツテ居リマシタ爲メ、名簿ニ登錄セラレマスルニ必要ナル六月以上ノ住居ニ關スル要件ヲ充タシ得ズ、名簿ニ登錄セラレ得ナイ者ガ甚ダシク多數ニ相成ツテ居タノデアリマス、隨ヒマシテ戰災者等ノ大多數ハ、選擧權行使ノ機會ヲ奪ハレル結果トナルノデアリマシテ、終戰後最初ノ重大ナル意義ヲ有スル總選擧ヲ控ヘ、到底之ヲ放任致シ難イト存ゼラレタノデアリマス、仍リマシテ臨時ノ措置トシテ、名簿ノ登錄ニハ六月以上ノ住居ニ關スル要件ヲ要セザルモノトシ、是等ノ戰災者等ヲモ齊シク名簿ニ登錄シ、其ノ選擧權行使ニ支障ナカラシムルコトガ緊要ナリト認メラレタノデアリマス、而シテ當時恰モ帝國議會閉會中デアリマシテ、而モ名簿ノ調製期日タル九月十五日前ニ、緊急ニ善後措置ヲ講ズル必要ガアツタノデアリマス、以上ノ理由ニ依リマシテ、憲法ノ規定ニ依リマシテ本勅令ノ制定ヲ見ルコトト相成ツタ次第デアリマス、何卒宜シク御審議ノ上速カニ御承諾ヲ與ヘラレンコトヲ希望致シマス

○副議長（勝田永吉君）　本件ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選擧ニ付テ御諮リ致シマス

○金井正夫君　本件ハ政府提出衆議院議員選擧法中改正法律案外一件委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

○副議長（勝田永吉君）　金井君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○副議長（勝田永吉君）　御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、是ニテ議事日程ハ議了致シマシタ、次會ノ議事日程ハ公報ヲ以テ通知致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後四時五十六分散會